

平成13年度

大阪国際センター業務報告書

JICA LIBRARY



J1170559(7)

平成14年3月

国際協力事業団

大阪国際センター

大阪セ

J R

LIBRARY

目 次

1	センター概況	
1.	沿革	1
2.	所管地域	1
3.	業務内容	1
4.	人員組織	2
5.	施設	2
2	研修員受入事業	
	Ⅰ. 技術研修員受入事業	
1.	集団研修コース研修員受入	3
2.	集団研修等一覧表	13
3.	特別案件等調査	20
4.	日本語研修	21
	Ⅱ. 日系研修員受入事業	
1.	日系研修員受入	27
3	青年招へい事業	
1.	共通プログラム受入	29
2.	分野別地方プログラム受入	30
4	青年海外協力隊事業	
1.	募集説明会	31
2.	募集選考試験	34
3.	派遣前自治体等表敬訪問	35
4.	留守家族懇談会および帰国隊員報告会	36
5.	進路開拓研修会	37
6.	近畿ブロック担当者会議	38
7.	帰国隊員進路相談業務	39
8.	OB・OG会活動	39

5	その他のボランティア事業	
1.	シニア海外ボランティア募集説明会	40
2.	日系社会シニア海外ボランティア募集説明会	42
3.	日系社会青年ボランティア募集説明会	42
6	地方自治体・NGO との連携事業	
1.	地方自治体職員等研修への協力	43
2.	地方自治体職員等国際協力実務研修受講	43
3.	小規模開発パートナー事業	43
4.	NGO 連携事業説明会	43
7	開発教育支援事業	
1.	サーモンキャンペーン	44
2.	地域交流プログラム	48
3.	大学との連携講座等	49
4.	中学生・高校生エッセイコンテスト（関西地域分）	50
5.	中学・高校教師海外研修	54
6.	高校学校国際教育研究会との連携	55
8	広報・啓発事業	
1.	「国際協力キャンペーン」	56
2.	「国際協力ひろば」	58
3.	国際協力推進員配置	59
4.	JICA ギャラリー展示	60
5.	インターンシップ受入	61
6.	ODA 民間モニター事業	62
9	その他の事業	
1.	帰国専門家連絡会	63



1170559[7]

1. センター概況

1 沿革

- (1) 1967年（昭和42年）、国際協力事業団（JICA）の前身である海外技術協力事業団（OTCA）の関西地区における研修施設として、茨木市南春日丘に大阪国際センター（OITC62ベッド）が設立された。
- (2) 20数年を経て、施設が老朽化し、また受入研修員の人数が増加してきたため、1994年（平成6年）4月、茨木市西豊川町に、新たに290室（300ベッド）を有する大阪国際センターが国際協力事業団の全国14ヶ所の国際センターの一つとして建設された。関西地域においては京都や奈良に代表される豊かな伝統文化、西日本の産業と経済の中心地大阪を拠点とする企業経営技術を背景に産業技術、学術研究、環境、保健医療、文化財保護、法制度などの技術研修分野において、開発途上国のニーズに対応した研修が行われている。
- (3) 1996年（平成8年）10月に、これまで国内広報事業、青年海外協力隊など海外ボランティアの募集事業、地方自治体との連携事業など、関西地域におけるJICAの窓口機能を担ってきた関西支部が、大阪国際センターに統合された。その結果、大阪国際センターは従来の研修員受入事業に加えて、関西支部業務を引継ぎ、JICAの関西地域における総合窓口機能を担う拠点施設となった。

2 所管地域

滋賀県、京都府、奈良県、大阪府、和歌山県の2府3県
（兵庫県は平成13年10月より兵庫国際センター所管）

3 業務内容

- (1) 技術研修員受入事業
- (2) 日系研修員受入事業
- (3) 青年招へい研修員受入事業

- (4) 青年海外協力隊等ボランティア事業
- (5) 地方自治体連携事業
- (6) 開発教育支援事業
- (7) 広報・啓発事業
- (8) 専門家派遣事業

4 人員組織

所長他職員 20名
進路相談カウンセラー 2名
国内協力員 3名
国際協力推進員 4名（滋賀県、京都府、大阪府、奈良県）
研修員 1名（京都府教育委員会）
派遣要員 14名

5 施設

- (1) 建設規模 鉄筋コンクリート9階 敷地面積 11,739 m²
- (2) 宿泊規模 宿泊可能人数 300名
(シングルルーム 280室、ツインルーム 10室)
- (3) 研修施設 ブリーフィングルーム
オリエンテーションルーム
セミナールーム
コンピューター室
図書資料室
- (4) その他 国際会議室
食堂
健康相談室
オーディオビデオルーム
カラオケルーム
ビリヤードルーム
体育館
テニスコート（屋外）
ミニサッカーコート

2. 研修員受入事業

1. 技術研修員受入事業

1. 集団研修コース研修員受入 昭和42(1967)年度～平成13(2001)年度

集団・一般特設

No. 研修コース/セミナー名	1967～79 42～54	1980 55	1981 56	1982 57	1983 58	1984 59	1985 60	1986 61	1987 62
1 上級技能者訓練	118	10	10	10	10	10	10	9	10
2 鉄道線路保守改良	102	9	9	7	8	9	9	9	8
3 農業機械整備	146	11	11	9	12	12	11	10	10
4 中小企業政策セミナー	121	10	11	10	10	9	12	12	12
5 貨幣・勲章製造	58	5	5	5	5	5	6	6	
6 ガラス工学	82	10	8	9	10	7	10	9	9
7 微生物病研究	65	8	8	5	6	7	6	6	9
8 プラスチック	70	10	8	7	7	8	5	9	6
9 配電技術	50	9	7	7	8	7	7	9	6
10 医療放射線技術	49	8	8	8	10	8	7	9	7
11 建設施工	37	10	9	9	10	9	10	11	10
12 建設施工II/建設施工監理									
13 建設施工管理者									
14 計量標準	8	4	4	5	5	6	4	6	5
15 酵素工学/応用微生物酵素工学	5	4	5	5	5	5	5	5	5
16 金型工作技術	6	6	5	6	7	5	6	3	5
17 循環器病対策				5	7	5	8	9	5
18 生物製剤技術/ワクチン品質管理技術									7
19 船舶整備	22								
20 印刷技術	50								
21 歯科	30								
22 奇形医学	7								
23 発酵工学	11								
24 整形外科リハビリテーション	6								
25 農業機械(再研修)	6								
26 電子工学	72								
27 日墨交流品質管理(製織)	5								
28 建設機械整備	76	11	11						
29 (特設)都市緑化行政									
30 (特設)都市廃棄物処理									
31 (特設)文化財修復整備技術									
32 (特設)メカトロニクス訓練									
33 精密金型									
34 救急・大災害医療セミナー									
35 上級微生物病研究									
36 高分子材料工学									

1988 63	1989 H1	1990 2	1991 3	1992 4	1993 5	1994 6	1995 7	1996 8	1997 9	1998 10	1999 11	2000 12	2001 13	計	特別案件等調査(旧740-777調査団)派遣実績	派遣国名	団員数
														197	51 スリランカ、エジプト、エチオピア 59 ビルマ、マレーシア、シンガポール		3 3
8	8													186	62 アルゼンティン、ボリビア		3
9	11													252	52 インドネシア、マレーシア、フィリピン 63 エジプト、タンザニア		3 3
14	11													232	54 マレーシア、フィリピン、タイ 63 メキシコ、ブラジル		2 3
6														101	57 ネパール、タイ		3
9	9													172	56 タイ、インドネシア、フィリピン H2 アルゼンティン、ブラジル		3 3
8	6													134	56 ブラジル、パラグアイ H1 インドネシア、タイ、フィリピン		3 4
5														135	49 フィリピン、シンガポール、タイ 61 イラン、トルコ、エジプト		3 3
7	7	8	6	6										144	H1 タイ、バングラデシュ、ネパール		3
9	9	6	8	8										154	55 ビルマ、スリランカ 63 インドネシア、タイ、ネパール		3 4
10	12	9												146	60 パキスタン、ケニア、サウジアラビア		3
			8	10	11	10	13	15	11	10	10	10	11	119	H4 ケニア、タンザニア H10 ケニア、エジプト		3 3
													11	11			
5														52			
6	6	5	5	5	5	5	6	6	5	5	5	5	5	118	H2 中国、タイ H10 ブラジル、コロンビア		3 4
														49			
7	7	8	5	6	7	7	10	9	11	7	7	7	6	143	H1 ブラジル、アルゼンティン H8 エジプト、バングラデシュ		3 4
6	6	7	5	6	5	5	6	6	6	6	5	6	3	85	H4 インドネシア、タイ、フィリピン H12 フィリピン、インドネシア		4 3
														22			
														50			
														30			
														7			
														11			
														6			
														6			
														72	52 フィリピン、イラン、ジョルダン		2
														5			
														98			
					6	6	5	6	6	6	4	6	7	6	58	H9 モロッコ、エチオピア	4
					6	5	6	7	8	8	5	5	5	6	61	H8 インドネシア、フィリピン H9 中国、マレーシア	3 4
					6	5	7	7	7	7	9	8	7	10	73	H10 スリランカ、パキスタン	4
7	8	8	5	8	7	8	8	8	8	8	8	8	8	107	H5 ボリビア、パラグアイ		3
6														6			
8	10	11	7	8	8	9	7	11	10	11	9	9	9	127	H5 タイ、インドネシア H11 パキスタン、シリア		3 3
	6	6	6	6	7	7	7	8	4					57	H9 トルコ、ジョルダン		3
	5	6	6	6	6	6	7	7	6	7				62	H8 タイ、中国		4

No. 研修コース/セミナー名	1967~79 42~54	1980 55	1981 56	1982 57	1983 58	1984 59	1985 60	1986 61	1987 62
37 有機ファインケミカルズ工学									
38 大気汚染対策									
39 空調技術									
40 (特設) 国際花と緑の博覧会セミナー									
41 建設施工管理者									
42 農業機械管理/電算機利用農業機械管理									
43 (特設) W I D 統計セミナー									
44 (特設) 家禽疾病の診断技術									
45 (特設) 口腔顎顔面放射線診断技術									
46 (特設) 港湾開発政策セミナー									
47 (特設) 国際鑑識セミナー									
48 (特設) 自動車整備技術									
49 (特設) 社会資本関連環境影響評価									
50 (特設) 社会資本整備計画/社会資本整備計画II									
51 (特設) 地方自治体行政									
52 (特設) 都市上水道維持管理									
53 (特設) 都市排水									
54 (特設) 投資環境法整備									
55 (特設) 日本市場商品流通システムセミナー									
56 (特設) 農業生産のための遺伝子操作技術									
57 (特設) 博物館技術(収集、保存、展示)									
58 (特設) 標準化・品質システム活用/ASEAN標準化・品質システム									
59 (特設) 野菜及び野菜種苗の高品質安定生産に関するセミナー									
60 (特設) 郵便業務管理島嶼間郵便業務管理									
61 O A 化技術/O A 化推進/情報化推進									
62 (特設) アジア/太平洋経営・技術セミナー/アジア経営セミナー									
63 医療放射線技術指導者									
64 国際知的財産権									
65 湖沼水質保全									
66 青果物流通/生鮮食料品流通(水産物)									
67 先進ガラス材料/先進材料									
68 中小企業対策II/中小企業政策セミナー									
69 配電システム管理									
70 (特設) 独占禁止法と競争政策									
71 (特設) 環境管理セミナー									
72 (特設) 熱帯農林業における共生微生物の利用技術									
73 (特設) エレクトロニクス工業のための無機材料工学									
74 (特設) 太陽光発電及び利用の技術システム(大洋州諸国)									
75 (特設) 施設園芸技術/実践施設園芸技術									
76 (特設) 蟹者のための指導者(アジア・大洋州諸国)									
77 (特設) コンクリート構造物耐久性向上技術									

1988 63	1989 H1	1990 2	1991 3	1992 4	1993 5	1994 6	1995 7	1996 8	1997 9	1998 10	1999 11	2000 12	2001 13	計	特別案件等調査(旧フィロ・アップ調査団)派遣実績	派遣実績
														年度	派遣国名	団員数
	6	6	6	5	5	6	6	6	6	5				57	H8 タイ、中国	4
	10	10	8	9	10	10	9	10	10	8	8	9	7	118	H9 ブラジル、メキシコ H6 インドネシア、フィリピン	3 3
	4	6	6	7	6	5	6	7	7	7				61		
	24													24		
	9	10	10	10	10	11	10	12	12	9				103	H6 パキスタン、トルコ、エジプト	4
		10	8	10	10	10	10	12	12	10	10	9	10	121	H7 インド、スリランカ、マレーシア	3
					8									8		
					6	6	6	6	6					30	H10 ネパール、スリランカ	4
					5	5	4	5	5					24		
		14												14		
					9	10	10	10	9	8	7	10		73	H11 フィリピン、カンボディア	3
		11	9	12	10	10								52		
					8	9	8	9	10	8	7	8	8	75	H6 パキスタン、トルコ、エジプト	4
			9	8	7	9	10	8	9	7	7	9	8	91	H6 パキスタン、トルコ、エジプト	4
					8	8	10	8	10	10	9		11	74	H10 ブータン、パキスタン	4
					9	9	8	10	7	12	10	9		74		
			6	5	6	6	7	6	7	8	7	7	7	72	H6 インドネシア、フィリピン H9 中国、マレーシア	3 4
				8	9	16	16	16	16	17	14	14	15	141		
					7	10	11	10	11					49	H6 インドネシア、フィリピン	4
					10	12	12	8	7	9	8	9	6	81	H9 アルゼンティン、チリ	3
					8	8	9	8	8	8	8	8	9	66	H11 タイ、ラオス	5
					6	12	9	8	9	8	8	8	10	70		
					10									10		
					7	5	5	4						21		
		5	6	6	6	9	10	8	10	9	9	12	10	100		
		9	10	14	11	11	12	11						78	H7 インドネシア、フィリピン	4
					6	8	5	8	7	8	8	6	9	65	H9 ガーナ、ザンビア	3
		11	6	8	7	10	10	10	11	10	11	7	11	112	H7 インド、タイ H13 中国、フィリピン	4 3
		9	10	11	10	11	12	10	11	9	9	10	10	122		
		7	5	6	7	7	8	8	8	8	8	7	7	86	H8 インドネシア、マレーシア	3
		5	6	5	5	5	7	6	5	4	5			53	H8 メキシコ	3
		9	10	10	10	10	11	10	11	10	10	11	9	121	H5 ケニア、エジプト	5
					6	7	7	8	7	6	5	5	5	56	H10 バングラデシュ、ネパール	3
					6	10	8	7	15	9	10	11		76		
						12	11	8	8	9	8	11		67	H13 エジプト	1
						6	6	7	3	6	5	7		40		
						4	5	5	3	5				22		
						6	5	5	5	6	4			31	H9 バブアニューギニア、サモア	3
						7	7	7	7	7	6	7		48	H11 ケニア、セネガル	3
						8	7	8	8	8	8	7		54		
						5	5	7	9	8	8	6		48		

No. 研修コース/セミナー名	1967~79 42~54	1980 55	1981 56	1982 57	1983 58	1984 59	1985 60	1986 61	1987 62
78 (特設) 出入国管理行政 (アジア諸国)									
79 (特設) 自動車整備技術II									
80 (特設) 緊急災害復旧システム									
81 (特設) HIV/AIDS対策モデル									
82 (特設) 母子保健看護 (インドシナ諸国)									
83 (特設) 作業環境改善技術/作業環境改善技術II									
84 (特設) 有害金属汚染対策									
85 (特設) 経済取引関係法整備支援 (国際民商事法)									
86 (特設) アジア企業経営									
87 総合医用画像・放射線治療技術 (診療放射線技術実践)									
88 (特設) 食用動物疾病の診断技術									
89 (特設) 日本市場マーケティングセミナー									
90 救急救助技術									
91 (特設) 急送郵便業務									
92 (特設) NGOとの連携による参加型村落開発									
93 (特設) 汚職防止刑事司法支援									
94 (特設) 高性能高分子工学									
95 (特設) 機能性有機材料工学									
96 (特設) 総合建設プロジェクトマネジメント									
97 (特設) 改廃継続・社会基盤施設の災害に対する危機管理									
98 (特設) 無機・金属材料									
99 (特設) 水環境を主題とする環境教育									
集団・一般特設計	1,202	125	119	107	120	112	116	122	114

1988 63	1989 H1	1990 2	1991 3	1992 4	1993 5	1994 6	1995 7	1996 8	1997 9	1998 10	1999 11	2000 12	2001 13	計	特別案件等調査 (旧740-777'調査団) 派遣実績		
															年度	派遣国名	員数
							11	8	8	10	7	8	8	60			
								10	10	9	10	10	10	59			
								9	8	9				26			
								12						12			
								9	9	9	9	9		45	H13	ベトナム、ラオス、カンボジア	11
								10	9	11	9	10	11	60			
								6	6	6	6	5	3	32			
								9	9	12	11	12	10	63			
									10	15	15	13	18	71			
									14	14	14	15		57			
										6	6	7	5	24			
										12	11	9	9	41			
										10	11	11	11	43			
										9	7	6	7	29			
										11	12	10	13	46	H10	フィリピン、ネパール	5
										8	13	13	12	46			
											5	6	5	16			
											6	6	6	18			
											9	12	9	30			
											8	9	4	21			
												5	5	10			
												8	8	16			
130	174	196	176	221	260	341	405	460	457	481	461	453	449	6,801			

No. 研修コース/セミナー名	1967~79 42~54	1980 55	1981 56	1982 57	1983 58	1984 59	1985 60	1986 61	1987 62
-----------------	------------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

コスト・シェアリング研修

1 タイ水道供給中堅管理者									
2 タイ下水道施設運転維持管理									
3 タイ水質管理									
4 中国企業経営指導者/中国中小企業振興									
5 タイ総合洪水対策									
6 タイ総合人材育成プログラム									
コスト・シェアリング研修計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

民間技能者カウンターパート研修

1 インドネシア民間技能者									
2 インド民間技能者									
3 エクアドル民間技能者									
民間技能者カウンターパート研修計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

特別案件

1 マレーシア東方政策・経営幹部									
2 メキシコ日墨交流計画									
特別案件計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

1988 63	1989 H1	1990 2	1991 3	1992 4	1993 5	1994 6	1995 7	1996 8	1997 9	1998 10	1999 11	2000 12	2001 13	計	特別案件等調査(旧70-77'調査団)	派遣実績
														年度	派遣国名	団員数

							20	20	12					52		
						5	5	5	5	5	5			30		
						5	5	5						15		
								15	15	15	15	15	18	93		
									10					10		
									11					11		
0	0	0	0	0	0	0	10	30	45	43	30	20	15	211		

								29	15	8				52		
									1	1	3			5		
									1	1				2		
0	0	0	0	0	0	0	0	29	17	10	3	0		59		

								20		42	40	40	39	181		
								28	27	29	50	42	48	224		
0	0	0	0	0	0	0	0	48	27	71	90	82	87	318		

2. 集団研修等一覧表

平成13年度 集団・一般特設

No.	コース名	受入数	研修期間	コース概要	主要研修機関
1. 行政					
(行政一般)					
1	救急救助技術	11	平成13年 7月16日 ～ 10月14日	日本の救急救助行政に関する組織・制度・業務の概要及び各種災害の現状についての情報を提供し、火災・地震等の災害や事故により生命・身体が危険に直面し自力で脱出又は避難できない要救助者を駆使して救助、応急手当を施すことが出来ることを目的とする。	(財)全国消防協会 大阪市消防局
2	国際鑑識セミナー	10	平成14年 1月14日 ～ 2月10日	国家中央警察の捜査又は鑑識の上級幹部を対象に、化学的な犯罪鑑識手法を駆使できる人材の養成を目的とし、日本の指紋鑑識制度の紹介、指紋採取方法、犯罪現場での鑑識活動の要領等を実習により習得させる。	(財)警察大学校友会 警察庁大学校国際捜査 研究所 警察庁刑事局鑑識課
3	出入国管理行政	8	平成13年 10月1日 ～ 11月7日	出入国管理行政を担当する中堅行政官に、日本の出入国管理行政を紹介し、行政技術の実務研修を行うことで、各国の出入国管理行政の発展に貢献するとともに、各国の出入国管理行政当局をつなぐネットワークを構築する。	法務省大阪出入国管理局 (財)日本国際協力セン ター
4	汚職防止刑事司法 支援コース	12	平成13年 10月29日 ～ 12月2日	市場経済への移行を指向するアジア、太平洋地域の国々は目下、市場経済化に対応するための法整備を進めているが、その過程で公務員の取賄、公金横領、職権を乱用した権力の独占などの汚職犯罪が多発しているため、これらの腐敗を防止すべく本コースが新設された。	国連アジア極東犯罪防 止研究所 (財)アジア刑政財団
5	地方自治体行政	11	平成14年 1月7日 ～ 3月3日	日本の地方自治、公務員制度の概要を紹介し、地方自治体の税制、財政、教育、行政、福祉、保健医療、環境、政策について紹介し、途上国の地方公務員の実務能力向上をはかる。	茨木市 全国市町村国際文化研 究所
(財政・金融)					
6	独占禁止法と競争 政策コース	11	平成13年 8月27日 ～ 9月30日	アジアにおいて独占法を有している国および市場経済化の一環として新たに競争法を導入する国の競争法行政官を対象に、競争政策の充実や競争法の制定に携わる人材の育成を目的とし、各国の法制における問題解決方法を検討させる。	公正取引委員会 (財)公正取引協会
7	国際民商事法研修 コース	10	平成14年 1月28日 ～ 3月10日	経済発展中のアジア太平洋諸国では法制度の不備から諸外国との円滑な高取引が阻害されている。また、都市への人口集中にともない伝統的紛争解決手段の不機能化が予想される。立法担当行政官に対し、日本の法体系、人材育成、裁判制度について紹介し、自国への適用を試みる。	法務省法務総合研究所 (財)国際民商事法セン ター
(環境問題)					
8	有害金属汚染対策	3	平成13年 5月7日 ～ 7月22日	自動車排ガス中の鉛による大気汚染、水俣病、イタイイタイ病など、有害金属による汚染の実例をもとに、有害金属汚染対策の重要性を研修員に理解させるとともに、発生源、環境大気、工場排水、河川水、土壌、植物中の有害金属分析法を実習を通じて習熟させ、汚染対策について総合的に評価できる人材を養成する。	大阪府環境農林水産部 (財)地球環境センター
9	環境管理セミナー	11	平成13年 6月4日 ～ 7月19日	環境問題は産業型公害や都市・生活型公害から、地球温暖化といつて地球環境問題へと拡大しており、環境対策の企画・立案・実施に携わる中堅技術者を対象に、国際社会での取組みや国・自治体等における法制度面での整備・環境アセスメント手法、企業の指導法、地域住民の啓発手法などを習得させることにより、環境対策に精通した人材の育成を図る。	大阪市環境保健局 (財)地球環境センター
10	大気汚染対策	7	平成13年 8月27日 ～ 12月9日	開発途上国における大気汚染対策の実施について管理的立場にある技術者あるいは指導的研究者を対象として、大気汚染対策に関する測定、防止、予測技術等総合的な管理知識を付与する。	大阪市環境保健局環境 部 大阪市環境科学研究所 (財)地球環境センター
11	湖沼水質保全	10	平成14年 1月3日 ～ 3月17日	湖沼水質の保全対策立案及び管理計画策定に携わる技術系行政官に対し、「湖沼の水質保全管理」に関する測定技術・防止技術・予測技術・管理技術の紹介と共に、湖沼の水質の適正管理のための「行政的施策」の立案・策定に必要な基礎的知識を付与する。	滋賀県 国際湖沼環境委員会
12	水環境を主題とする 環境教育	8	平成13年 9月24日 ～ 11月21日	湖沼水質の保全対策立案及び管理計画策定に携わる技術系行政官に対し、「湖沼の水質保全管理」に関する測定技術・防止技術・予測技術・管理技術の紹介と共に、湖沼の水質の適正管理のための「行政的施策」の立案・策定に必要な基礎的知識を付与する。	国際湖沼環境委員会
(情報・広報)					
13	情報化推進コース	10	平成13年 10月15日 ～ 12月9日	OA化計画の管理者に対し、情報化時代の経営管理としてのコンピューターを利用したオフィス・オートメーションに関し、日本での導入事例等を通じ、体系的に推進する考え方を研修する。	(財)関西情報センター

No.	コース名	受入数	研修期間	コース概要	主要研修機関
2. 公共事業 〔公共・公益〕					
14	社会基盤施設の 災害に対する 危機管理	4	平成13年 5月7日 ～ 7月19日	地震等による大規模なインフラの被害を受けた場合の緊急災害復旧を行うため、災害復旧の体制、復旧工法等の技術をインフラに携わる技術者に移転することにより、開発途上国における危機管理システムの確立に資する。	国土交通省近畿地方整備局 (財)全国建設研修センター
〔上水道〕					
15	都市上水道維持 管理コース	9	平成13年 5月21日 ～ 8月12日	水道施設の維持管理に携わっている技術者・技術行政官を対象に、上水道施設の維持管理、浄水処理のできる技術者の養成を目的とし、上水道施設維持管理及び浄水処理技術、都市上水道計画、設計、施工などの知識と技術を習得させる。	(財)大阪国際交流センター 大阪市水道局(本局)
〔下水道〕					
16	都市排水コース	7	平成13年 8月20日 ～ 11月22日	下水道整備に従事する下水道技術者並びに土木技術行政官を対象に、都市における雨水排水対策を中心とした下水道整備計画策定のための知識と技術を付与する。	大阪市下水道局 (財)大阪市下水道技術協会 建設省
〔都市衛生〕					
17	都市廃棄物処理 コース	6	平成13年 8月6日 ～ 11月4日	廃棄物処理技術者及び行政官に対し廃棄物処理技術に関する全般的な知識を付与すると共に都市廃棄物対策にかかるマスタープランの策定・処理事業の運営管理に関する技術を研修する。	大阪市環境事業局 (財)地球環境センター
3. 社会基盤 〔社会基盤一般〕					
18	社会資本関連環境影 響評価コース	8	平成13年 5月7日 ～ 7月21日	開発や社会資本整備が環境に及ぼす影響を最少にし、良好な生活環境、自然環境の保全、開発途上国における開発と環境の調和を図れるよう、地域計画、環境調査、環境予測手法、環境保全対策等の社会資本整備に関連した環境影響評価の知識・技術を習得した人材を育成する。	国土交通省近畿地方整備局 (財)全国建設研修センター
19	建設施工監理 コース	11	平成13年 7月30日 ～ 11月8日	開発途上国における道路を中心とした公共建設事業に従事する土木技術者を対象として、建設施工に関する知識・技術の向上と、管理者としての幅広い視野を有する人材を育成する。	国土交通省近畿地方整備局 (社)日本建設機械化協会
20	社会資本整備計画 コース	8	平成13年 8月13日 ～ 10月21日	開発途上国は経済的社会的発展を目指し、産業の振興を図っていくために道路・上下水道、公園、ダム、鉄道、通信等社会資本の整備が不可欠である。そのため、社会資本整備の調査・計画に携わる技術系行政官に必要な知識・情報・技術を付与する。	国土交通省近畿地方整備局 (財)全国建設研修センター
21	総合建設プロジェクト マネジメント コース	9	平成13年 8月27日 ～ 11月9日	施工計画及び施工管理の基礎知識・技術を有する建設プロジェクトマネージャーを対象に、施工計画及び施工管理に関する実務的な知識・応用技術等の管理技術を習得した上級レベルのプロジェクト管理技術者を育成する。	国土交通省近畿地方整備局 (財)全国建設研修センター
〔都市計画〕					
22	都市緑化行政 コース	6	平成13年 8月20日 ～ 11月9日	都市緑化事業に関わる、技術系行政官に対し、大都市における都市緑化、緑の保全、公園計画に関する政策企画立案、実行計画の策定、運営管理に関する技術を総合的に付与する。	大阪市ゆとりとみどり振興局 (財)大阪国際交流センター
〔建築・住宅〕					
23	コンクリート構造物 耐久性向上技術 コース	6	平成14年 1月21日 ～ 6月9日	途上国の経済発展の基盤となる社会資本の整備・拡充・保全に資するため、コンクリート構造物の建設に携わる技術系行政官又は研究に携わる技術者を対象とし、コンクリート構造物の耐久性向上技術及び既存の鉄筋コンクリートの劣化調査手法等のコンクリートに関する様々な試験方法・技術を習得させる。	(財)日本建築総合試験所
4. 通信・放送 〔郵便〕					
24	急送郵便業務 コース	7	平成13年 10月15日 ～ 11月3日	国際ネットワークである急送郵便業務(EMS)の重要度は高まっているが、先進国のみでは世界全体のEMSの品質向上にはつながらない。途上国のEMS業務関係者へ日本の経験・技術を移転し、各国の課題への解決策を提示しEMSの国際ネットワークを強化することを目的とする。	郵政事業庁郵務部運行課 (財)国際郵便基盤研究開発センター
5. 農業 〔農業一般〕					
25	農業生産のための遺 伝子操作技術コース	6	平成13年 8月13日 ～ 12月16日	農業生産分野の研究者に対し、バイオテクノロジー技術の途上国への移転を進めることにより、農産物の増産に寄与するばかりでなく、地球規模で進んでいる土地の砂漠化等の環境破壊の防止に貢献することを期す。	大阪府立大学大学院 農学生命科学研究科
26	実践施設園芸技術 コース	7	平成13年 8月27日 ～ 12月2日	農業工学や施設園芸の研究教育に携わっている、政府系研究機関の技術者・研究者を対象に、植物栽培環境の人為的調節・制御技術をビニールハウスを使用した環境制御における植物栽培法の実習を中心に教示する事により、当該分野の人材の育成を図る。	大阪府立大学大学院 農学生命科学研究科
27	NGOとの連携による 参加型村落開発 (アジア)	13	平成13年 6月25日 ～ 8月5日	住民参加型開発において現地NGOの役割は重要であり、ODAとの効果的な連携が模索されている。現地NGO指導者層を対象に、参加型研修手法で参加型村落開発のアイデアとスキルを獲得し、自国でのプロジェクト改良への貢献を目的とすると同時に住民、NGO、ODAの連携方法を探る。	関西NGO協議会

No.	コース名	受入数	研修期間	コース概要	主要研修機関
〔農業機械〕					
28	電算機利用農業管理システム	10	平成13年 4月23日 ～ 10月27日	農業機械の整備運用、管理運営の従事者に対し、従来の「農業機械整備コース」で対象としてきた機械の整備技術（保守・修理）に加え、農業機械の適正な機械化計画の立案方法（機械の選択・コスト分析等）に関する知識を付与する。	(財)日本国際協力センター
6. 畜産 〔畜産衛生〕					
29	食用動物疾病診断技術コース	5	平成13年 9月10日 ～ 3月2日	食品衛生上、食用動物（家畜・家禽）の安全性確保が世界各国で緊急かつ最重要の課題となっている。そのため、旧来の家畜検査及び食鳥検査が抜本的に見直され、新技術が開発されつつある。本コースでは我が国における安全性確保にかかわる最新技術を開発途上国に紹介し、それら諸国の技術水準の向上を図る。	大阪府立大学大学院 農学生命科学研究科
7. 林業 〔林業・森林保存〕					
30	熱帯農林業における共生微生物利用技術コース	7	平成13年 7月23日 ～ 10月28日	植物の育成が早く、生産性の高い熱帯において、省肥料農薬をめざした効率の高い農林業を営むため、自然界に潜在する共生微生物の働きを活用した新しい技術を得ようとする専門家の養成を図る。	(株)関西総合環境センター・生物環境研究所
8. 工業 〔工業一般〕					
31	ASEAN標準化・品質システム	10	平成14年 2月11日 ～ 3月17日	アセアン各国における国家標準化機関（NSB）、品質管理教育・訓練機関の職員または、民間企業の標準化・品質管理の導入・推進を指導する立場を対象に、TQMの基本理念について共通の認識を持たせた上で、モチベーションTQM指導の方法論、評価方法及び、指導カリキュラムの作成等を得させる。	通産省 (財)日本規格協会
〔化学・工業〕					
32	高性能高分子工学	5	平成13年 4月23日 ～ 8月5日	開発途上国の高分子工業に携わる技術者に対し、プラスチックの製造技術と樹脂特性に関する包括的知識を与えると共に、樹脂をより有効に活用するための高性能・機能化技術についても付与する。	大阪市経済局 大阪市立工業研究所
33	機能性有機材料工学コース	6	平成13年 8月6日 ～ 12月2日	開発途上国における有機ファインケミカル合成、用途開発研究に従事する技術者、研究者に対し、合成技術、分析技術、環境汚染防止技術などを体得させると共に製造技術、応用技術と環境汚染防止の紹介を行う。	大阪市経済局 大阪市立工業研究所
34	無機・金属材料	5	平成13年 8月27日 ～ 12月9日	無機材料工学に関する業務または研究に従事する技術者を対象に、無機材料についての基礎的な合成・加工プロセス技術機能評価技術を付与する。	大阪市経済局 大阪市立工業研究所
9. エネルギー 〔電力〕					
35	配電システム管理	5	平成13年 9月17日 ～ 11月15日	電力供給の信頼度向上のために、配電自動化システム等の新しい技術や効率的な電気供給に必要な品質管理等の管理技術、技術者養成のための教育手法等を研修することにより、配電技術分野における管理・指導ができる技術者を養成する。	(社)海外電力調査会 関西電力(株)
10. 商業・貿易 〔商業貿易〕					
36	中小企業政策セミナー	9	平成13年 5月7日 ～ 6月17日	国及び地方自治体の行政機関、金融機関、協同組合等で中小企業振興に直接従事する中堅職員に対し、日本の中小企業の現状及びその振興施策を紹介し、参加研修員が自国で中小企業振興のための方策を策定する際に参考となる知識を付与する。	(財)太平洋人材交流センター
37	生鮮食料品流通（水産物）コース	7	平成13年 8月20日 ～ 11月2日	青果物流通施策担当行政官に対し、青果物流通の歴史及び仕組みの現状と政策を「中央卸売市場」を中心に「青果物生産地」から「小売市場・消費者」に至る各過程を総合的に紹介することにより、優良市場形成のための計画立案に必要な知識を付与する。	大阪市中央卸売市場 (財)大阪国際交流センター
38	日本市場グセセミナー	9	平成13年 10月8日 ～ 11月11日	アジア太平洋諸国が日本市場に参入するためには、日本独自の市場構造と商品流通システムについての理解が必要で、輸出促進に携わる政府上級職員及び民間企業幹部を対象として、日本に対する輸出促進戦略を確立できる知識及び手法について取得することを目的とする。	(財)太平洋人材交流センター

No	コース名	受入数	研修期間	コース概要	主要研修機関
39	投資環境法整備コース	15	平成14年 2月11日 ～ 3月24日	わが国の対外直接投資に関する法制度及び企業の直接投資のためのフィージビリティ調査の実情、並びに、対日投資に対する保護制度に関する総合的・専門的知識を付与することにより、開発途上国における投資環境整備をできる人材を育成する。	(財)比較法研究センター
40	アジア企業経営コース	18	平成13年 6月25日 ～ 7月15日	各国の企業経営者に日本経済の発展要因とその背後に存在する日本の経営を紹介することにより、各国の産業の成長と経済発展に資する。	(財)太平洋人材交流センター

(貿易)

41	国際知的財産権コース	11	平成13年 5月8日 ～ 7月30日	技術貿易（技術移転等に関する国際貿易）の振興に政策面で指針的役割を果たし、かつ知的財産権制度の政策立案の立場にある専門家を対象に、技術移転及び知的財産権（特許、商標、著作権等）に関する主要法律の概要並びに法律実務の専門知識を付与する。	(財)比較法研究センター
----	------------	----	-----------------------------	---	--------------

1.1. 人的資源

(職業訓練)

42	メカトロニクス訓練コース	8	平成13年 4月16日 ～ 12月22日	開発途上国における「機械系」の職業訓練施設の中堅指導者、工業高校の中堅教員及びこれに準ずる機関における中堅技師・技術者に対し、メカトロニクスに関する包括的な技術・技能の向上訓練を行う。	大阪府労働部 大阪府立東淀川高等職業技術専門学校
43	自動車整備技術IIコース	10	平成13年 4月16日 ～ 10月21日	アフリカ地域を対象とし、自動車整備分野で実践的な知識と技術をすでに有している技術者養成指導員に対し、実習に重点を置いた高度な訓練を行う。また、電気系、特にEFIエンジンの点検、整備技術を習得する。	大阪府労働部 大阪府立東淀川高等職業技術専門学校

1.2. 科学・文化

(文化)

44	博物館技術（収集、保存、展示）コース	9	平成13年 7月30日 ～ 12月28日	博物館の運営・管理に携わる専門職員を対象に、観光振興及び教育文化活動の拠点として博物館を運営する指導者の養成を目的に博物館の役割・機能を理解させ、資料収集・保存・展示・教育普及など個別の知識・技術を習得させる。	国立民族学博物館 他 (財)日本国際協力センター
45	文化財修復整備技術コース	10	平成14年 2月11日 ～ 6月23日	文化財の保存と整備に関わる技術者に対し、文化財修復整備に関する基礎的・専門的技術（建造物の修復工作、埋蔵文化財の発掘・修復）を習得させ、文化財保存整理に貢献しうる人材を育成する。	京都府 京都市 (財)京都市埋蔵文化財研究所 (財)日本国際協力センター

(科学)

46	応用微生物酵素工学コース	5	平成13年 4月16日 ～ 8月9日	酵素工学ないし発酵工学に関する業務または研究に従事する技術者に対し、微生物及び酵素に関する基礎的な知識と技術を付与するとともに、日本におけるその広汎な応用（食品加工、医薬品、廃棄物処理等）を紹介し、参加国における当該分野の知識と技術の向上を図る。	大阪市経済局 大阪市立工業研究所
----	--------------	---	-----------------------------	---	---------------------

1.3. 保健・医療

(保健・医療)

47	ワクチン品質管理技術コース	3	平成13年 8月20日 ～ 12月23日	ワクチン製造及び品質管理に携わる技術者を対象に、ワクチンの輸送、保存方法等の実質的な取扱い方法を含めたワクチンの管理に主題を置いて、ワクチンの有効性を維持するための基礎的な取扱い方法とその良否を判断するための試験技術を含めた品質管理技術を付与する。	(財)阪大微生物病研究会
48	循環器病対策コース	6	平成13年 9月17日 ～ 12月2日	開発途上国の若手・中堅循環器病医師を対象として共通分野の講義、専門分野別（心臓血管、脳血管・高血圧・腎、動脈硬化、小児、麻酔等）の実習・討論を通じて循環器病の診断と治療の基礎的知識を習得させ、循環器病の専門家を養成する。	厚生省 国立循環器病センター
49	医療放射線技術指導者コース	9	平成13年 7月30日 ～ 11月29日	医療放射線技術分野での指導者を対象とし、①放射線技術の基礎的科目②放射線医学に関連した技術の病院内臨床実習③指導者、教育者として必要な学識の講義とカンファレンスセミナーを通して、品質管理思想の徹底を含めた技術水準の向上、技術教育の高度化に対応する人材の育成を図る。	文部省 大阪大学医学部付属病院放射線科
50	救急・大災害医療セミナー	9	平成14年 2月3日 ～ 2月27日	開発途上国の救急医療施設または医療行政組織の中にあつて、指導的立場で救急医療や災害緊急医療に携わる幹部医師を対象として、我が国の救急医療体制の整備過程と現状を紹介すると共に、各国の救急・大災害医療の事情紹介、比較研究を行い、参加各国の救急医療・大災害時の国際医療協力の発展に寄与する。	大阪府立千里救命救急センター 大阪市立総合医療センター

No.	コース名	受入数	研修期間	コース概要	主要研修機関
14. 社会福祉 〔社会福祉〕					
51	作業環境改善技術 コ	11	平成13年 7月30日 ↓ 9月23日	有害なガス、蒸気、粉塵などを発散する作業場に必要、有害因子発散の抑制などについての衛生工学的対策を理解させ、労働衛生工学分野の水準向上、ひいては近隣地域の環境向上に寄与する。	中央労働災害防止協会 大阪労働衛生総合センター
52	職者のための者ス 指コ	7	平成13年 9月30日 ↓ 11月18日	アジアの開発途上国のろう者に対して、我が国で蓄積された社会福祉やリハビリテーションの技術を移転することにより、ろう者の自立と社会参加に貢献する。	厚生労働省 (財)全日本聾唖連盟

平成13年度 国別・地域別特設

No.	コース名	受入数	研修期間	コース概要	主要研修機関
1	ベトナム中小企業振興コース	9	平成13年 5月21日 ↓ 6月23日	我が国の経済発展の要因、日本的経営の特徴、市場メカニズムなどについて、現場を中心として研修することにより、ベトナムの市場経済化に寄与する。	(財)太平洋人材交流センター
2	ベトナム法整備(5)コース	10	平成13年 5月7日 ↓ 6月9日	我が国の外国法を受け継いだ経験、法体系の概要・特徴、立法技法、法執行及び裁判制度等の運用状況を紹介することにより、ベトナム国の法整備分野の人材育成支援を行う。	法務省法務総合研究所 国際協力部 (財)国際民商事法センター
3	ベトナム法整備(6)コース	10	平成13年 6月11日 ↓ 7月14日	我が国の外国法を受け継いだ経験、法体系の概要・特徴、立法技法、法執行及び裁判制度等の運用状況を紹介することにより、ベトナム国の法整備分野の人材育成支援を行う。	法務省法務総合研究所 国際協力部 (財)国際民商事法センター
4	ベトナム法整備(7)コース	10	平成13年 9月10日 ↓ 10月13日	我が国の外国法を受け継いだ経験、法体系の概要・特徴、立法技法、法執行及び裁判制度等の運用状況を紹介することにより、ベトナム国の法整備分野の人材育成支援を行う。	法務省法務総合研究所 国際協力部 (財)国際民商事法センター
5	ベトナム法整備(8)コース	10	平成14年 2月18日 ↓ 3月21日	我が国の外国法を受け継いだ経験、法体系の概要・特徴、立法技法、法執行及び裁判制度等の運用状況を紹介することにより、ベトナム国の法整備分野の人材育成支援を行う。	法務省法務総合研究所 国際協力部 (財)国際民商事法センター
6	中国行政法	10	平成13年 10月8日 ↓ 11月23日	日本の行政法及び科学技術行政の法制化の経験の紹介や、日本における法による科学技術管理の基本的なやり方及び経験の紹介、意見交換等を通じて、中国科学技術行政管理者等の育成を図る。	(財)比較法研究センター
7	南アフリカ貿易促進	9	平成13年 11月12日 ↓ 12月8日	日本及びアジアに関するビビッドな関心の喚起を目的として、ダイナミズムに富む南ア企業の中で、黒人企業層が利益を得られる体制構築への支援という視点から、商工会議所リーダー、州政府商工部職員等を対象とした人材育成を図る。	(財)太平洋人材交流センター
8	南アフリカ地方自治体行政人材育成	6	平成14年 2月4日 ↓ 3月16日	南アフリカにおける中規模の自治体職員に対し、日本の地方自治、公務員制度の概要を紹介し、地方税財政制度、教育行政、福祉、保健、医療、環境衛生等の実務を研修することで同国の人材育成を図る。	和歌山県 (財)全国市町村国際文化研修所
9	中国工商管理コース	10	平成13年 10月22日 ↓ 11月22日	中国においては市場経済化を円滑に推進する一助として、各種法制度を改正または強化するとともに、関連法を新たに起草する動きも見られる。本研修では、市場経済化推進に伴い、経済運営における競争政策的観点の重要性に対する理解を深めることを目的とする。	公正取引委員会 (財)公正取引協会
10	アフリカ地域コンピュータ技術	14	平成14年 1月7日 ↓ 4月28日	コンピューター利用が急速に普及しつつあるアフリカ諸国を対象にC言語のプログラミング技術、データベース技術など紹介、実習を行い、各国におけるコンピュータシステムによる業務の改善、効率化に資する。	学校法人 京都コンピュータ学園
11	ボスニア・ヘルツェゴヴィナ中小企業振興	8	平成14年 1月14日 ↓ 2月10日	中小企業の育成に携わる機関の人材に対し、日本の中小企業政策の歴史と現状を紹介し、また現在の中小企業振興政策がどのように行われているかを説明することにより、自国における中小企業振興政策の策定能力の向上に資する。	(財)太平洋人材交流センター
12	グアテマラ地方教育行政	10	平成13年 10月29日 ↓ 12月1日	世界的に評価の高い日本の教育行政のノウハウを技術移転することにより、同国の地方教育行政の機能強化を図り、地方レベルにおける初等教育の普及を目指す。	大阪大学 神戸大学 岡山大学
13	ドミニカ共和国基礎教育システム改善	10	平成13年 9月24日 ↓ 10月20日	日本の教育行政システムのさまざまな側面に関する知識を習得することで、ドミニカ共和国の地方教育行政関係者の人材育成を図る。	大阪大学大学院人間科学研究科
14	中央アジア市場経済理解のためのマーケティングセミナー	14	平成14年 1月14日 ↓ 2月17日	マーケティングの概念、必要性、目的、手法などを学ぶことを通じて市場経済への理解を深め、市場経済化を促進している各国の経済発展に資する。	(財)太平洋人材交流センター
15	HIV/AIDS対策モデルコース(インド、パナマ、ラテンアメリカ)	12	平成13年 10月1日 ↓ 11月4日	HIV/AIDSに関する基礎医学、日本における検査、サーベイランスを中心としたエイズ対策の現状を学ぶとともに、実習を通じてHIV感染診断検査技術を習得する。	大阪大学微生物病研究所 (財)日本国際協力センター
16	ルーマニア経営管理	4	平成13年 8月27日 ↓ 9月22日	ルーマニアの国営又は民間企業の管理者を対象に、市場経済メカニズムにおける経営管理、特に消費者ニーズの多様化における経営計画の方法とその実際などに関して研修を行い、ルーマニアの計画経済から自由市場経済への転換促進に寄与する。	(財)関西生産性本部
17	ブルガリア経営管理	8	平成13年 11月19日 ↓ 12月15日	ブルガリアの国営又は民間企業の管理者を対象に、市場経済メカニズムにおける経営管理、特に消費者ニーズの多様化における経営計画の方法とその実際などに関して研修を行い、ブルガリアの計画経済から自由市場経済への転換促進に寄与する。	(財)関西生産性本部

18	東 欧 特 設 中小企業振興コース	11	平成13年 11月19日 ↓ 12月16日	東欧諸国における中小企業の育成に携わる中小企業振興機関等の職員に対し、日本の中小企業の現状及びその振興について、実地に即して概括的に紹介することにより、参加研修員が自国で中小企業振興のための方策を策定する際に参考になる知識を付与する。	(財)太平洋人材交流センター
19	ウズベキスタン地域 観光振興コース	10	平成14年 1月19日 ↓ 3月27日	日本の観光政策、観光産業の現状を紹介することによりウズベキスタンでの観光振興に関わる人材（観光学校の教員、旅行会社、民芸品販売店など）を育成する。	奈良県庁 (財)国際観光開発研究センター
20	母子保健看護コース (インドシナ諸国)	11	平成14年 1月7日 ↓ 3月3日	助産婦及び看護婦長クラスに対する母子保健看護にかかる再教育に主眼を置き、基礎的な母子保健の知識と助産婦としての技術を習得させる。	(財)国際看護交流協会 大阪大学医学部保健学科
21	太陽光発電及び 利用の技術 システムコース	5	平成13年 5月13日 ↓ 8月6日	電気関連の業務に従事する技術者に対し、太陽光発電に関する知識と技術を付与し、太陽光発電システムの自国への設置・運営の可能性と適性を検討、判断させる。	大阪市立大学大学院工学研究科 (財)大阪市立大学後援会
22	ヘルー・ボリヴィア 教育行政コース	14	平成14年 1月7日 ↓ 2月2日	日本の教育行政・制度、学校運営・管理、教員研修等についての講義と視察を通じて教育行政の現状と課題を理解し、自国の教育行政改善への視点を養う。	大阪大学大学院人間科学研究科
23	キューバ環境マネー ジメントコース	10	平成14年 2月11日 ↓ 3月3日	94年の環境省設立、環境影響評価に関する法制度の整備等を進めてきた同国の環境汚染の実態は、ハバナ湾のそれに見られるように危機的な状況にある。本コースは協力重点分野の「環境分野」における人材育成に寄与する。	大阪府都市環境局環境部 (財)地球環境センター
24	メキシコ中小企業 振興政策コース	9	平成14年 2月4日 ↓ 3月2日	地方自治体の政策担当者、中小企業経営者との意見交換、各種地場産業・中小企業の視察を通じて政策とその実行のあり方を研究し、メキシコの実態に則した実際の政策立案に資する。	(財)太平洋人材交流センター
25	南西アジア行政にお ける情報化推進コ ー ス	7	平成14年 1月28日 ↓ 2月24日	行政事務業務の効率化、行政改革を進めるにあたってITを戦略的に活用している行政情報化計画や取組について学ぶ。	(財)関西情報センター
26	仏語圏アフリカ中小 企業政策セミナー コ ー ス	15	平成14年 2月11日 ↓ 3月9日	参加者各国の現状認識、市場主義へと向かう日本の中小企業政策の新しい取組の紹介、中小企業及びその支援団体の視察などを通して、今後のどう地域にとってより効果的な中小企業政策の策定に資する。	(財)太平洋人材交流センター

平成13年度 コストシェアリング (CS)

No.	コース名	受入数	研修期間	コース概要	主要研修機関
1	中国中小企業振興 コ ー ス	18	平成13年 6月18日 ↓ 7月20日	市場経済を促進している中国において、日本の企業経営・指導・振興の事例を紹介することによって、経営指導の知識を持ち、中小企業の振興に資する人材を育成する。	(財)太平洋人材交流センター

平成13年度 特別案件

No.	コース名	受入数	研修期間	コース概要	主要研修機関
1	メキシコ日墨交流 計 画 コ ー ス	48	平成14年 3月18日 ↓ 11月16日	日本とメキシコの青年を互いに留学させ、両国の相互理解と友好関係に寄与することを目的に実施された日墨交流計画において、研修を通して産業工学・品質管理をはじめ、さまざまな分野の知識・技術を習得する。	中部産業連盟他
2	マレーシア 経 営 幹 部 セ ミ ナ ー	39	平成14年 3月18日 ↓ 4月13日	将来国家経営の中核となる幹部候補者に「人材育成とマルチメディアの活用」をテーマとした講義や訪問・見学を通して日本の現状を学び、マレーシアで活用することにより、同国の更なる発展の一助とする。	(財)太平洋人材交流センター

3. 特別案件等調査実績

「仏語圏アフリカ中小企業政策セミナー」

派遣国	セネガル、ブルキナファソ		
派遣期間	平成13年8月4日から平成13年8月19日まで		
団員構成	団長／総括	大林 稔	龍谷大学経済学部教授
	カリキュラム作成	森光 恵美子	(財)太平洋人材交流センター 国際交流2部 課長代理
	研修計画	水口 大	国際協力事業団大阪国際センター業務課職員

「国際知的財産権」

派遣国	中華人民共和国、フィリピン共和国		
派遣期間	平成13年8月12日から平成13年8月23日		
団員構成	団長／総括	江口 順一	帝塚山大学法政策学部教授
	カリキュラム作成	村岡 恵子	(財)比技伝研究センター
	研修計画	伊藤 季代子	国際協力事業団大阪国際センター業務課職員

「母子保健看護（インドシナ諸国）」

派遣国	ヴェトナム、カンボディア、ラオス		
派遣期間	平成13年8月12日から平成13年8月25日まで		
団員構成	団長／総括	山地 健二	大阪大学医学部保健学科教授
	カリキュラム作成	山口 雅子	大阪大学医学部保健学科助教授
	研修計画	岩崎 昭宏	国際協力事業団大阪国際センター業務課職員

「キューバ環境マネジメント」

派遣国	キューバ		
派遣期間	平成13年9月2日から平成13年9月16日まで		
団員構成	団長／総括	久野 武	関西学院大学総合政策学部教授
	カリキュラム作成	藤倉 まなみ	(財)地球環境センター事業部部長
	研修計画	尾崎 洋二	国際協力事業団大阪国際センター業務課職員

「ウズベキスタン地域観光振興」

派遣国	ウズベキスタン		
派遣期間	平成13年8月4日から平成13年8月19日まで		
団員構成	団長／総括	小池 芳一	国際協力事業団大阪国際センター業務課 課長代理
	研修計画	八尾 均	(財)なら・シルクロード博記念交流財団 文化事業課 課長補佐
	観光開発	中島 敬介	奈良県企画部文化観光課観光振興第一係長
	人材育成	福西 清美	奈良県企画部国際交流課交流係長

「エジプト環境分野」

派遣国	エジプト		
派遣期間	平成14年3月17日から平成14年3月27日まで		
団員構成	団長／総括	向井 一朗	国際協力事業団大阪国際センター業務課 課長代理

4. 日本語研修業務完了報告書

1 大阪国際センター/通年 一般講習

	コース名/ クラス名	人数	国名	実施期間	実施時間	備考
1	文化財修復整備 技術	7	中国 エチオピア、グアタマラ、ミャンマー、スリ・ランカ、 タイ、トルコ	4/1-4/12	6時間00分	平成12年度からの継続
2	コンクリート構造物 耐久性向上技術②	4	イラン、タイ、チュニジア、トルコ	4/1-5/17	13時間30分	平成12年度からの継続
3	文化財修復整備技術②	7	中国 エチオピア、グアタマラ、ミャンマー、スリ・ランカ、 タイ、トルコ	4/16-6/4	18時間00分	
4	自動車整備技術	10	ケニア(2)、マラウイ(2)、ニジェール タンザニア、 ウガンダ ザンビア(2)、ジンバブエ	5/8-6/19	16時間30分	
5	メカトロニクス訓練	8	インドネシア イラン、マレーシア、メキシコ、南アフリカ チュニジア(2)、タンザニア	5/8-6/14	18時間00分	
	応用微生物酵素工学	5	エストニア、マレーシア、 南アフリカ、タイ、チュニジア			
6	電算機利用農業機械 管理	9	ブータン、カンボディア、インド、ラオス、マリ メキシコ ミャンマー、フィリピン、ベトナム	5/8-7/5	18時間00分	
7	中小企業政策セミナー	7	中国、インドネシア、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、 スリ・ランカ ベルー	5/9-5/18	6時間00分	4回設定
8	ヴェトナム法整備 (5)	10	ヴェトナム(10)	5/9-5/17	6時間00分	4回設定
9	高性能高分子工学	5	中国、マレーシア(2)、フィリピン、ウルグアイ	5/15-7/3	16時間30分	
10	社会資本関連環境影響 評価	4	フィジー インドネシア、メキシコ、トルコ	5/22-7/12	13時間30分	
11	国際的財産権 社会茶盤施設の災害に 対する危機管理	4 3	ブルリア、インドネシア(2)、 ケニア ホンデュラス、マレーシア、トルコ	5/22-6/28	18時間00分	
12	ヴェトナム 中小企業振興	9	ヴェトナム(9)	5/23-6/1	7時間30分	5回設定
13	有害金属汚染対策 太陽エネルギーの発電 技術及び利用技術	3 5	ブラジル、中国 タイ フィジー、ネパール、オマーン、トンガ、ヴァヌアツ	6/5-7/12	18時間00分	
14	日系研修員 中小企業政策セミナー	6 1	メキシコ、ブラジル(4)、ボリビア パキスタン	5/8-6/14	18時間00分	
15	環境管理セミナー	9	パングラチシュ、中国、ミャンマー、モロッコ、セيشェル、 南アフリカ、ミクロネシア、バプア・ニューギニア、ミャンマー	6/6-6/15	6時間00分	4回設定
16	都市上水道維持管理	9	中国、エジプト、ケニア(3)、リビア、スリ・ランカ、シリア、 タイ	6/12-7/24	18時間00分	
17	ヴェトナム法整備 (6)	0	-	6.13	1時間30分	
18	メカトロニクス訓練② 応用微生物酵素工学② 教育行政	5 3 1	インドネシア イラン、マレーシア、南アフリカ、チュニジア エストニア、タイ、マレーシア ボリビア	6/19-7/26	18時間00分	
19	日系研修員②	9	ブラジル(6)、メキシコ ボリビア、アルゼンチン	6/19-7/26	18時間00分	
20	中国中小企業振興	17	中国(17)	6/20-6/29	6時間00分	4回設定
21	自動車整備技術②	8	ケニア(2)、マラウイ、ウガンダ、ザンビア、ジンバブエ、タン ザニア、セネガル	6/26-8/14	18時間00分	
22	NGOとの連携による 参加型村営開発 (アジア) 環境管理セミナー	11 1	パングラチシュ(2)、カンボディア(2)、インドネシア、パ キスタン(2)、フィリピン(2)、スリ・ランカ(2) キューバ	6/27-7/6	7時間30分	5回設定
23	アジア企業経営	13	インド、マレーシア、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィ リピン(2)、タイ(2)、ヴェトナム、インドネシア、カン ボディア、パキスタン	6/27-7/2	4時間30分	3回設定
24	電算機利用農業機械 管理②	6	ブータン カンボディア、メキシコ インド、フィリピン、マリ	7/17-8/23	18時間00分	
25	メカトロニクス訓練③ 教育行政 日本語教育のための コンピュータ技術 博物館技術	5 1 1 1	インドネシア イラン、マレーシア、南アフリカ、チュニジア ボリビア ベルー 中国	7/31-9/6	18時間00分	
26	日系研修員③ 機能性有機材料工学	10 1	ブラジル(5)、メキシコ、ボリビア、アルゼンチン ベルー (2) エクアドル	7/31-9/6	18時間00分	

	コース名/ クラス名	人数	国名	実施期間	実施時間	備考
27	救急救助技術 熱帯農林業における 共生微生物の利用技術	5 6	コスタ・リカ、インドネシア、マレーシア、モルディブ、 パルステイナ ブラジル、カンボディア、コロンビア(2)、インドネシ ア、マレーシア	8/14-9/20	13時間30分	
28	作業環境改善技術	9	中国、インドネシア(2)、フィリピン、スリ・ランカ (2)、タイ(2)、ヴェトナム	8/14-9/20	10時間30分	
29	医療放射線技術指導者	8	ガーナ、インドネシア、マレーシア、フィリピン(2)、 スワジランド、タイ(2)	8/14-9/20	18時間00分	
30	建設施工管理	8	ボリビア、カンボディア、ギニア、ハイチ、ジョル ダン、パルステイナ、スリ・ランカ、タンザニア	8/21-10/2	18時間00分	
31	博物館技術	8	ベナン、中国、ラオス(2)、マダガスカル、サウディ・アラビ ア、ソロモン群島、ザンビア	8/21-10/4	16時間30分	
32	自動車整備技術③	6	ケニア(2)、マラウイ、ウガンダ、ザンビア、ジンバブエ	8/21-9/27	18時間00分	
33	社会資本整備計画Ⅱ 都市廃棄物処理 都市緑化行政	8 5 1	ラオス、マレーシア、モロッコ、フィリピン、ルワンダ、タイ (2)、トーゴ ブラジル(2)、エジプト、フィリピン、タイ サウディ・アラビア	8/28-10/4	18時間00分	
34	循環器病対策 配電システム管理 総合建設プロジェクト マネジメント	3 1 1	インド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、マケドニア タンザニア バルバドス	10/2-11/6	16時間30分	
35	独占禁止法と競争政策	4	インドネシア、タイ、マレーシア、スリ・ランカ	8/29-9/10	9時間00分	6回設定
36	ルーマニア経営管理		ルーマニア	9.29	1時間30分	
37	南アジアHIV /AIDS対策モデル	9	バングラデシュ(4)、インド(2)、ネパール(3)	10/3-10/10	4時間30分	3回設定
38	中国行政法	5	中国(5)	10/10-10/15	3時間00分	5回設定
39	都市排水 下水道技術運営管理 生鮮食料品流通 機能性有機材料工学	3 1 7 2	ケニア、スリ・ランカ、タイ ケニア アルゼンチン、チリ、インドネシア、マレーシア、フィリ ピン、スリ・ランカ、タイ タイ、中国	9/11-10/18	18時間00分	
40	メカトロニクス訓練④ 博物館技術	4 1	インドネシア、マレーシア、東アフリカ、チュニジア 中国	9/11-10/18	18時間00分	
41	日系研修員④ 機能性有機材料工学	14 1	ブラジル(6)、メキシコ(2)、ボリビア、アルゼンチン、ペ ルー(2)、ウルグアイ、エクアドル エクアドル	9/11-10/18	18時間00分	
42	ヴェトナム法整備	7	ヴェトナム	9/12-9/30	1時間30分	
43	日本市場マーケティング セミナー	3	マレーシア、ミャンマー、トンガ	10/10-10/19	6時間00分	4回設定
44	大気汚染対策		バングラデシュ、エジプト、インドネシア、スリ・ランカ、トル コ	9/17-9/30	3時間00分	
45	医療放射線技術指導者 ② 無機・金属材料 大気汚染対策	4 3 5	ガーナ、インドネシア、タイ(2) ブラジル、コロンビア、エジプト バングラデシュ、エジプト、インドネシア、スリ・ランカ、トル コ	9/25-11/1	18時間00分	
46	水環境を主題とする 環境教育	7	カンボディア、インドネシア、ラオス、フィリピン(2)、 ガーナ、コロンビア	9/26-9/28	4時間30分	3回設定
47	ドミニカ共和国 基礎教育システム改善	10	ドミニカ共和国	9/26-10/5	7時間30分	5回設定
48	実践施設園芸技術 総合建設プロジェクト マネジメント 農業生産のための 遺伝子操作技術 ファーマシューティ カルケア	5 1 1 1	チリ、グアテマラ、ケニア、タイ(2) 中国 ペルー タイ	10/2-11/20	18時間00分	
49	博物館技術② 教育行政 機能性有機材料工学	7 1 2	ベナン、ラオス(2)、マダガスカル、サウディ・アラビ ア、ソロモン群島、ザンビア ボリビア タイ、中国	10/16-11/29	18時間00分	
50	急送郵便業務	2	タイ、ブラジル	10/17-10/29	9時間00分	6回設定
51	メカトロニクス訓練⑤	4	インドネシア、マレーシア、東アフリカ、チュニジア	10/23-12/4	18時間00分	
52	日系研修員⑤	11	ブラジル(6)、メキシコ(2)、ボリビア、ウルグア イ、エクアドル	10/23-11/29	16時間30分	
53	中国工商管理	10	中国(10)	10/24-11/5	7時間30分	6回設定
54	情報化推進	7	アルバニア、中国、グレナダ、ケニア、パナマ、パラ グアイ、ウガンダ	10/30-12/6	15時間00分	10回設定
55	汚職防止刑事司法支援	8	マレーシア(2)、フィリピン、タイ(2)、ケニア、ナイ ジェリア、ネパール	10/31-11/7	4時間30分	3回設定

	コース名/ クラス名	人数	国名	実施期間	実施時間	備考
56	グアテマラ地方教育 行政	10	グアテマラ(10)	11/1-11/12	7時間30分	5回設定
57	南アフリカ貿易促進	9	南アフリカ(9)	11/14-11/28	4時間30分	6回設定
58	東欧中小企業振興	0		11.21	1時間30分	
59	ペルーポリヴィア教育 行政	14	ポリヴィア(7)、ペルー(7)	1/9-1/16	6時間00分	4回設定
60	ブルガリア経営管理	0		11.21	1時間30分	
61	南アフリカ地方自治体 行政	6	南アフリカ(6)	2/6-2/8	4時間30分	3回設定
62	日系研修員⑥	6	ブラジル(5)、メキシコ	12/4-1/24	18時間00分	
63	国際認識セミナー	9	バングラデシュ、ブラジル(2)、ドミニカ共和国、エルサルバドル、インドネシア、ケニア、マレーシア、東チモール	1/16-1/28	9時間00分	6回設定
64	中央アジア市場経済理 解のためのマーケティ ングセミナー	5	カザフスタン、タジキスタン(2)、ウズベキスタン(2)	1/16-1/28	6時間00分	6回設定
65	ボスニアヘルツェゴ ビナ中小企業振興	2	ボスニア・ヘルツェゴビナ(2)	1/16-1/28	4時間30分	6回設定
66	アフリカ地域 コンピュータ技術	16	エチオピア(2)、ガーナ(2)、マラウイ(2)、タンザニア(2)、ウガンダ、ザンビア(2)、ジンバブエ、フィリピン(2)、モンゴル、カメルーン	1/22-3/5	18時間00分	
67	母子保健看護 食用動物疾病の 診断技術	11 2	カンボディア(3)、ラオス(5)、ヴェトナム(3) ポリヴィア、グアテマラ	1/22-2/28	16時間30分	
68	日系研修員⑦	5	ブラジル(3)、メキシコ(2)	1/29-3/7	16時間30分	
69	南西アジア行政に おける情報化推進	3	インド、ネパール、パキスタン	1/29-1/31	4時間30分	3回設定
70	国際商事法研修	9	中国、カンボディア(2)、ラオス(2)、ミャンマー(2)、ヴェトナム(2)	1/30-2/8	6時間00分	4回設定
71	メキシコ中小企業振興 政策	9	メキシコ(9)	2/6-2/18	7時間30分	6回設定
72	コンクリート構造物 耐久性向上技術	6	タンザニア(2)、タイ、トルコ、ヴェトナム、ジンバブエ	2/12-3/26	16時間30分	11回設定
73	アセアン標準化品質 システム	9	インドネシア(2)、ラオス(2)、フィリピン、タイ、ヴェトナム、カンボディア、ミャンマー	2/13-2/25	7時間30分	6回設定
74	投資環境法整備	6	クロアチア、エジプト、モンゴル(2)、パナマ、インドネシア	2/13-2/25	9時間00分	6回設定
75	中小企業政策セミナー	9	セネガル(2)、マリ(2)、コートジボワール(2)、ブルキナファソ、ギニアビザウ、ベナン	2/13-2/22	7時間30分	5回設定
76	キューバ環境 マネージメント	0		2.13	1時間30分	
77	ヴェトナム法整備 (8)	4	ヴェトナム(4)	2/20-2/27	6時間00分	4回設定
78	文化財修復整備技術	7	ホンデュラス、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、ポーランド、タイ、チュニジア	3/5-3/31	9時間00分	
79	アフリカ地域 コンピュータ技術②	5	エチオピア(2)、ガーナ(2)、タンザニア	3/12-3/31	7時間30分	
80	マレーシア経営幹部 セミナー	13	マレーシア(13)	3/20-3/25	4時間30分	3回設定
81	マレーシア経営幹部 セミナー	13	マレーシア(13)	3/20-3/25	4時間30分	3回設定
82	マレーシア経営幹部 セミナー	12	マレーシア(12)	3/20-3/25	4時間30分	3回設定
	合計	637			903時間00分	

2 大阪国際センター/通年 集中講習

受入形態	コース名/ クラス名	人数	国名	実施期間	実施時間	備考
1	個特系 日墨交流計画	7	メキシコ (7)	4/1-5/2	109時間30分	平成12年度からの継続、4/23 学校訪問 平成12年度からの継続、4/23 学校訪問 平成12年度からの継続、4/23 学校訪問
	個C.P ネットワークシステム	1	中国	4/1-4/13	50時間00分	
	個一般 環境中の毒性物質調査・分析	1	タイ	4/1-4/6	25時間00分	
2	個特系 日墨交流計画	10	メキシコ (10)	4/1-5/2	110時間40分	平成12年度からの継続、4/23 学校訪問
3	個特系 日墨交流計画	11	メキシコ (11)	4/1-5/2	109時間30分	平成12年度からの継続、4/23 学校訪問
4	個特系 日墨交流計画	4	メキシコ (4)	4/1-5/2	109時間30分	平成12年度からの継続、4/23 学校訪問
5	個特系 日墨交流計画	10	メキシコ (10)	4/1-5/2	109時間30分	平成12年度からの継続、4/23 学校訪問
6	長期研修員 教育行政	3	ボリヴィア、グアテマラ、ペルー	4/2-4/6	25時間00分	
7	集団 専門看護	8	コロンビア、エチオピア、ガーナ、ラオス、 ペルー、インドネシア、セネガル、スリ・ラン カ	4/16-6/15	210時間00分	
8	集団 自動車整備技術Ⅱ	10	ケニア (2)、マラウイ (2)、ニジェール、 タンザニア、ウガンダ、ザンビア (2)、ジン バブエ	4/23-5/2	35時間00分	
	個C.P. 薬液製造技術	2	インド (2)	4/23-5/2	35時間00分	
	個C.P. 蚕飼育技術	1	インド	4/23-5/2	35時間00分	
	個C.P. 食品保蔵維持技術	1	インド	4/23-5/2	35時間00分	
9	集団 メカトロニクス訓練	8	インドネシア、イラン、マレーシア、メキシ コ、南アフリカ、チュニジア (2)、タンザニア	4/23-5/2	34時間30分	
	集団 応用微生物酵素工学	4	エストニア、マレーシア、タイ、チュニジア	4/23-5/2	34時間30分	
10	集団 電算機利用農業機械管理	10	ブータン、カンボディア、インド、ラオス、マ リ、メキシコ、ミャンマー、パキスタン、フィ リピン、ヴェトナム	5/1-5/7	14時間30分	
11	集団 高性能高分子工学	5	中国、マレーシア (2)、フィリピン、ウル グワイ	5/1-5/11	35時間00分	
12	集団 社会資本関連環境影響評価	8	エジプト、エチオピア、フィジー、インドネ シア、マレーシア、メキシコ、タイ、トルコ	5/14-5/18	25時間00分	
	集団 社会福祉施設の災害に対する 危機管理	4	ホンデュラス、マレーシア、パキスタン、トル コ	5/14-5/18	25時間00分	
13	集団 国際知的財産権	11	中国、グルジア、インドネシア (2)、ケニ ア、メキシコ、パナマ、フィリピン、タイ、サ ウディ・アラビア、ウズベキスタン	5/14-5/18	25時間00分	
	個特系 ｱｲｼﾞｱ東方政策 (土木工学)	1	マレーシア	5/14-5/18	25時間00分	
14	個C.P. 小児救急医学	1	エジプト	5/14-6/22	150時間00分	
	集団 有害金属汚染対策Ⅱ	3	ブラジル、中国、タイ	5/14-5/25	50時間00分	
15	個特系 ｱｲｼﾞｱ東方政策	13	マレーシア(13)	5/14-5/18	25時間00分	
16	個特系 ｱｲｼﾞｱ東方政策	12	マレーシア(12)	5/14-5/18	25時間00分	
17	個特系 ｱｲｼﾞｱ東方政策	11	マレーシア(11)	5/14-5/18	25時間00分	
18	個特系 ｱｲｼﾞｱ東方政策	11	マレーシア(11)	5/14-5/18	25時間00分	
19	集団 地域水資源環境管理	6	ブラジル、カメルーン、インド、ジョルダン、 パキスタン、タンザニア	5/21-5/25	25時間00分	
20	個別 白果枯病に関する研究	1	中国	5/21-6/15	100時間00分	
	集団 太陽エネルギーの発電技術 及び利用技術	5	フィジー、ネパール、トンガ、ヴァヌアツ、サ モア	5/21-6/1	50時間00分	
21	集団 都市下水道維持管理	9	中国、スリ・ランカ、タイ、シリア、ケニア (3)、エジプト、リビア	5/28-6/8	50時間00分	
22	個別 小児救急看護学	1	エジプト	7/2-8/31	211時間00分	
	個別 電気工学	1	インドネシア	7/2-8/3	115時間00分	
	個別 制御工学	1	インドネシア	7/2-8/3	115時間00分	
	個別 通信工学	1	インドネシア	7/2-8/3	115時間00分	
	個別 電気工学	1	インドネシア	7/2-8/3	115時間00分	
	個別 医用生体工学	1	インドネシア	7/2-8/3	115時間00分	
	個別 一般飼養管理	1	インドネシア	7/2-7/27	95時間00分	
	個別 歯科技工技術歯科技工 システム管理	1	スリ・ランカ	7/2-7/13	50時間00分	

	受入形態	コース名/ クラス名	人数	国名	実施期間	実施時間	備考
23	集団	航海技術(航海士)	5	インドネシア、ケニア、メキシコ、モロッコ、 ヴェトナム	7/16-7/27	44時間00分	
	集団	航海技術(機関士)	5	インドネシア、マラウイ、モロッコ、サモア、 スリ・ランカ	7/16-7/27	44時間00分	
	個別	微生物学	1	インド	7/16-7/19	20時間00分	
	個別	人工授精	1	ヴェトナム	7/16-7/19	20時間00分	
	個別	人工授精及び受精卵移植等 応用技術	1	ヴェトナム	7/16-7/19	20時間00分	
	個別	日本語教育のための コンピュータ技術	2	ペルー(2)	7/24-7/27	19時間00分	
	個別	産科看護および助産師の 比較研修	1	ブラジル	7/24-7/27	19時間00分	
24	集団	救急救助技術	11	中国、コロンビア、コスタリカ、エクアドル、 エストニア、グアテマラ、インドネシア、 マレーシア、モルディブ、パレスチナ、パナマ	7/23-8/3	44時間30分	
25	集団	熱帯農林業における 共生微生物の利用技術	7	ブラジル、カンボディア、中国、コロンビア (2)、インドネシア、マレーシア	7/30-8/10	44時間30分	
26	集団	作業環境改善技術Ⅱ	11	中国、インドネシア(2)、マレーシア、フィリ ピン、サウディ・アラビア、スリ・ランカ (2)、タイ(2)、ヴェトナム	8/6-8/10	25時間00分	
27	集団	医療放射線技術指導者	9	ガーナ、インドネシア、ジョルダン、マレーシ ア、フィリピン(2)、スワジランド、タイ(2)	8/6-8/10	24時間30分	
28	集団	建設施工管理	11	ボリビア、カンボディア、ギニア、ハイ チ、ジョルダン、パレスチナ(2)、パプア ニューギニア(2)、スリ・ランカ、タンザニア	8/6-8/17	49時間30分	
29	集団	博物館技術	9	ベナン、中国、ラオス(2)、マダガスカル、サ ウディ・アラビア、ソロモン諸島、タイ、ザン ビア	8/6-8/17	49時間30分	
30	集団	機能性有機材料工学	6	中国、エクアドル、マレーシア(2)、フィリ ピン、タイ	8/13-8/24	49時間30分	
	集団	都市廃棄物処理	6	ブラジル(2)、中国、エジプト、フィリピン、 タイ	8/13-8/17	25時間00分	
31	集団	社会資本整備計画Ⅱ	8	ラオス、マレーシア、モロッコ、フィリピン、 ルワンダ、タイ(2)、トーゴ	8/20-8/24	25時間00分	
32	集団	農業生産のための遺伝子操 作技術	6	インドネシア、ケニア、マケドニア、ペルー、 フィリピン、ウルグアイ	8/20-8/31	48時間30分	
	個別	種雄牛飼養管理	1	ヴェトナム	8/20-8/31	50時間00分	
	個別	牛凍結精液製造技術	1	ヴェトナム	8/20-8/31	50時間00分	
33	集団	都市排水	5	ボスニアヘルツェゴビナ、中国、ケニア、 フィリピン、スリ・ランカ	8/27-9/7	50時間00分	
	個別	都市排水	1	タイ	8/27-9/7	50時間00分	
	個別	下水道技術・運営管理	1	ケニア	8/27-9/7	50時間00分	
	集団	生鮮食料品流通 (水産物)	7	アルゼンティン、チリ、インドネシア、 マレーシア、フィリピン、スリ・ランカ、タイ	8/27-9/7	50時間00分	
34	個別	電気機器	1	バングラデシュ	8/27-9/28	120時間00分	
	集団	ワクチン品質管理技術	3	中国、スリ・ランカ、ジンバブエ	8/27-9/14	75時間00分	
	個別	参加型農村開発方法の確立	1	スリ・ランカ	8/27-9/7	48時間50分	
	集団	都市緑化行政	6	中国、インド、(2)、ペルー、フィリピン、 サウディ・アラビア	8/27-8/31	25時間00分	
35	集団	総合建設プロジェクトマネ ジメント	9	バルバドス、ブラジル、中国、エジプト、 マレーシア(2)、ペルー、タイ、ヴェトナム	9/3-9/7	25時間00分	
36	集団	大気汚染対策	7	バングラデシュ、エジプト、インドネシア、パ キスタン、フィリピン、スリ・ランカ、トルコ	9/3-9/14	49時間30分	
37	集団	実践施設園芸技術	7	チリ、グアテマラ、ケニア、セネガル、タイ (2)、ジンバブエ	9/3-9/14	49時間30分	
	集団	無機・金属材料	4	ブラジル、コロンビア、エジプト(2)	9/3-9/14	49時間30分	
38	個別	洛陽・龍門石窟保護研究	1	中国	9/10-11/30	285時間00分	
	個別	電子工学	1	インドネシア	9/10-10/12	115時間00分	
	個別	看護学	1	ケニア	9/10-9/28	70時間00分	
	個別	養魚飼料開発	1	インドネシア	9/10-9/21	50時間00分	
	個別	魚病	1	インドネシア	9/10-9/21	50時間00分	
	個別	地域保健	1	中国	11/5-11/9	25時間00分	
39	個別	ニジマス養殖普及	1	ボリビア	9/17-9/28	45時間00分	
	集団	環境汚染物質調査手法	4	タイ(4)	9/17-9/28	45時間00分	
	集団	食用動物疾病の診断技術	5	タンザニア、ボリビア、ブラジル、グアテ マラ、セント・ヴィンセント・グレナディン	9/17-9/28	44時間30分	

受入形態	コース名/ クラス名	人数	国名	実施期間	実施時間	備考
40	集団 循環器病対策	6	インド、モリタニア、タンザニア(2)、 ボスニアヘルツェゴビナ、マケドニア	9/25-9/28	20時間00分	
	集団 配電システム管理	5	カンボディア、ラオス、ジョルダン、 マラウイ、タンザニア	9/25-9/28	20時間00分	
	個別 ディーゼル機関保守技術	1	サモア	9/25-9/28	20時間00分	
41	集団 伝送通信技術	11	チリ、中国、エジプト、ホンデュラス、ミャン マー、ニカラグア、スリ・ランカ、シリア、 タイ、ヴェトナム(2)	9/25-10/5	45時間30分	
	個別 ファーマシューティカル ケア	1	タイ	9/25-10/5	45時間00分	
42	個別 考古学調査技術	1	ウズベキスタン	10/9-11/2	95時間00分	
	集団 出入国管理行政	8	バングラデシュ(2)、ブータン、中国、マレーシ ア、モルディブ、ソロモン諸島、タイ	10/9-10/12	20時間00分	
43	集団 情報化推進	10	アルバニア、中国、グレナダ、ケニア、キリバ ス、モンゴル、パナマ、パラグアイ、サウ ディ・アラビア、ウガンダ	10/22-10/26	25時間00分	
44	個別 地域医療	1	中国	11/5-11/9	25時間00分	
	個別 公衆衛生	1	中国	11/5-11/9	25時間00分	
45	個別 製品設計技術	1	トルコ	11/19- 12/28AM	137時間30分	
	個別 ネットワークデザイン 設計技術	1	トルコ	11/19- 12/28AM	137時間30分	
	個別 自動生産技術	1	トルコ	11/19- 12/28AM	137時間30分	
	個別 FAシステム技術	1	トルコ	11/19- 12/28AM	137時間30分	
46	個別 微生物学	1	インド	11/26-12/7	50時間00分	
47	集団 湖沼水質保全	7	アルゼンチン、フランス、中国、ケニア、 ニカラグア、パラグアイ、トルコ	1/7-1/11	25時間00分	
48	個別 神経内科・脳神経外科医療 診断技術	1	モンゴル	1/15-3/15	212時間30分	
	個別 疫学研究	1	ケニア	1/15-3/1	162時間30分	
	集団 地方自治体行政	9	カメルーン(2)、中国、フィジー、モンゴル、 ネパール、フィリピン(2)、南アフリカ	1/15-1/18	20時間00分	
49	集団 アフリカ地域コンピュータ 技術	13	エチオピア(2)、ガーナ(2)、マラウイ(3)、 タンザニア(2)、ウガンダ、ザンビア(2)、ジン バブエ	1/15-1/18	18時間00分	
50	集団 母子保健看護	10	カンボディア(2)、ラオス(5)、ヴェトナム(3)	1/15-1/18	20時間00分	
51	集団 コンクリート構造物耐久性 向上技術	6	タンザニア(2)、タイ、トルコ、ヴェトナム、 ジンバブエ	1/28-2/8	50時間00分	
52	集団 ウズベキスタン地域観光振 興	10	ウズベキスタン	1/28-2/8	50時間00分	
53	個別 公衆衛生	3	ザンビア、タンザニア、ケニア	2/4-3/29	190時間00分	
	個別 理学療法	1	ケニア	2/4-3/29	190時間00分	
	個別 ウィルス検査技術の習得	1	ザンビア	2/4-3/1	93時間30分	
54	集団 文化財修復整備技術	9	ホンデュラス、ケニア、マレーシア、モンゴ ル、ミャンマー、ペルー、ポーランド、 サウディアラビア、タイ	2/18-3/1	49時間50分	
	個別 文化財修復整備技術	1	チュニジア	2/18-3/1	49時間50分	
55	個別 寄生虫対策	1	ケニア	3/11-3/22	43時間50分	
56	個別 日墨交流計画	10	メキシコ	3/25-3/31	22時間30分	
	個別 熱帯医学	2	ケニア、タンザニア	3/25-3/31	23時間50分	
	個別 持続型農業における有機物 利用法	1	インドネシア	3/25-3/31	25時間00分	
57	個別 日墨交流計画	11	メキシコ	3/25-3/31	22時間30分	
58	個別 日墨交流計画	4	メキシコ	3/25-3/31	22時間30分	
59	個別 日墨交流計画	10	メキシコ	3/25-3/31	22時間30分	
60	個別 日墨交流計画	13	メキシコ	3/25-3/31	22時間30分	
61	集団 火山学・砂防工学	7	中国、エルサルバドル、インドネシア、イラ ン、フィリピン、ペネゼラ	3/25-3/29	25時間00分	
	個別 農業経済社会統計分析	1	インドネシア	3/25-3/29	23時間50分	
合計		552			7042時間10分	

II. 日系研修員受入事業

1 日系研修員受入

氏名・国籍・性別・年齢	受入期間 技術研修機関	研修内容	研修先	
日系個別・長期技術研修員				
1 久岡 仁美 Hitomi Hisaoka Murakuki 24・女・パラグアイ	H13.4.2~H14.3.29 H13.4.9~H14.3.25	(一般技術) 統計科学	大阪経済法科大学 経済学部 経済統計学 深瀬登 助教授	〒581-8511 八尾市楽音寺6-10 TEL0729-41-8211
2 志賀 恒一 Ariel Koichi Shiga Nakamura 24・男・ボリビア	H13.4.2~H14.3.29 H13.4.9~H14.3.25	(一般技術) 経営学	関西大学大学院 商学研究科 廣瀬幹好 教授	〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 06-6368-1121 (代)
3 村上 和央 ミゲル Kazuo Miguel Murakami Ogasawara 22・男・メキシコ	H13.4.2~H14.3.29 H13.4.9~H14.3.25	(一般技術) 国際貿易 経営学	(財)太平洋人材交流 センター 三浦佳子	〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル TEL06-6441-2650 FAX06-6441-2640
4 脇田 ガブリエル Gabriel Antonil Wakita Asano 28・男・アルゼンチン	H13.4.2~H14.3.29 H13.4.9~H14.3.25	(一般技術) 鍼灸学	関西鍼灸短期大学 鍼灸学臨床教室 榎田高士 助教授	〒590-0433 大阪府泉南郡熊取町若菜 2-11-1 TEL0724-53-8251
5 カネシロ アンドレア ビビアナ Andrea Viviana Kaneshiro 28・女・アルゼンチン	H13.4.9~H14.6.28 H13.7.10~H14.6.24	(歯学) 新材料と 新技術	大阪大学大学院 歯学研究科 恵比須繁之 教授	〒565-0871 吹田市山田丘1-8 TEL06-6879-2926
6 モンテイロ 岩田 メイカ Meika Iwata Monteiro 24・女・ブラジル	H13.4.9~H14.6.28 H13.7.10~H14.6.24	(一般技術) CGデザイン 工業技術デザイン	大阪市立大 工学部 鈴木広隆 先生	〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138 TEL06-6605-2712
7 藤原 藤巻 カルロス アルベルト Carlos Alberto Fujihara Fujimaki 26・男・ペルー	H13.4.9~H14.6.28 H13.7.10~H14.6.24	(一般技術) 製造システム (自動制御)	大阪大学大学院 工学研究科 荒井栄司 教授	〒565-0871 吹田市山田丘2-1 TEL06-6879-7555 FAX06-6879-7570
8 森屋 良春 Alberto Yoshiharu Moriya Nagatome 24・男・メキシコ	H13.9.3~H14.7.31 H13.9.10~H14.7.26	(一般技術) 経営学	関西大学大学院 商学研究科 岩佐代市 教授 (月、水、木)	〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 06-6368-0645 (直) 078-801-6164 (自宅)
9 鈴木 一郎 Ichiro Suzuki 30・男・アルゼンチン	H12.4.3~H14.3.29 H12.4.10~H14.3.25	(医学) 放射線科	奈良県立医科大学 放射線医学教室 吉川公彦 教授 tel 0744-29-8900(直)	〒634-8522 奈良県橿原市四条町840 tel 0744-22-3051 fax 0744-24-1988
10 在原 羊三 Yozo Arihara 26・男・アルゼンチン	H13.3.29~H14.3.29 H13.4.9~H14.3.25	(一般技術) システムエンジニア 「設計・開発」	西日本電信電話(株) 法人営業部 ソリューションビジネス 部 黒田昌輝	〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル TEL06-4793-3781 FAX06-4794-4004
11 ルシアーナ さゆり おだ Luciana Sayuri 24・女・ブラジル	H13.3.29~H14.3.29 H13.4.9~H14.3.25	同上	同上	同上
12 中村 エジソン Edson Nakamura 30・男・ブラジル	H13.3.29~H14.3.29 H13.4.9~H14.3.25	同上	同上	同上
13 山本 純 リカルド Ricardo Jun Yamamoto 31・男・ブラジル	H13.3.29~H14.3.29 H13.4.9~H14.3.25	(一般技術) システムエンジニア ネットワーク管理	(株)NTT-ME関西 マルチメディア事業部 SE担当 木村卓二	〒542-0082 大阪市中央区島之内2-14- 11 NTT南ビル TEL06-6212-9024 FAX06-6212-9069
14 前岡 レオナルド Leonardo Maeoka 26・男・ブラジル	H13.3.29~H14.3.29 H13.4.9~H14.3.25	同上	同上	同上

氏名・国籍・性別・年齢	受入期間 技術研修機関	研修内容	研修先	
日系個別・短期技術研修員				
1 カナシロ ユリコ マツオ Yuriko Kanashiro Matuo 54・女・ブラジル	13.7.9~13.8.25 13.7.24~13.8.23	(研究交流) 産科看護及び助産婦の 比較研究	大阪市立大学 看護短期大学部 小山田 浩子教授	〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-5-17 tel 06-6645-3546 池田ギョマール090-2043-1297
2 比嘉 エミリオ 崎原 Emilio Higa Sakihara 26・男・ペルー	13.7.9~13.10.6 13.7.24~13.9.28	(一般技術) コンピューター技術	京都コンピューター学院 寺下 陽一 tel 075-711-0161 fax 075-722-2283	京都市左京区百万遍
3 謝敷 エイミ 吉田 Eimy Shashiki Yoshida 24・女・ペルー	13.7.9~13.10.6 13.7.24~13.9.28	同上	同上	京都市左京区百万遍
4 馬場 エリオ ひでお Elio Hideo Baba 53・男・ブラジル	13.8.6~13.11.2 13.8.13~13.10.31	(研究交流) 遺伝子マッピング	京都大学 霊長類研究所 平井 啓久助教授	〒484-8506 愛知県大山市官林 tel 0568-63-0567 fax 0568-63-0085
5 池田 留美 Rumiy Ikeda 32・女・ウルグアイ	13.9.3~13.11.30 13.9.10~13.11.28	(一般技術) 木造建築	(財)オイスカ関西研修 センター	〒563-0101 大阪府豊能郡豊能町吉川 120 tel 0727-38-3699 fax 0727-38-3901
6 大野 峯夫 Mineo Ono 28・男・ウルグアイ	13.9.3~13.11.30 13.9.10~13.11.28	(歯学) 歯科補綴学	大阪大学歯学部 歯科補綴学第二 野首孝嗣教授	〒565-0871 吹田市山田丘1-8 tel 06-6879-2952,4 fax 06-6879-2957
7 イシズカ マルレーン マリー アオキ Marlene Maree Ishizuka 61・女・ブラジル	13.10.1~13.12.22 13.10.9~13.12.20	(医学) 整形外科と再建手術	京都大学大学院医学研究科 感覚運動系神経学講座 形成外科学 西村善彦教授	〒606-8507 京都市左京区聖護院川原 町 tel 075-751-3614 (病院) fax 075-771-9792
8 五十嵐 イサベル マリア Isabel Maria Igarashi 37・女・アルゼンチン	13.12.17~14.3.16 13.12.19~14.3.14	(一般技術) 老人介護技術	特別養護老人ホーム 柏原寿光園 山下恵利子	〒582-0016 大阪府柏原市大字安堂 1008 tel 0729-73-1125 fax 0729-73-1126
9 岩井 美津子 Mitsuko Iwai 55・女・アルゼンチン	13.12.17~14.3.16 13.12.19~14.3.14	(一般技術) 福祉事業コーディネー ター	社会福祉法人 柏原市社会福祉協議会 前川 阿紀子	〒582-0016 大阪府柏原市大県4-15-35 tel 0729-72-6786 fax 0729-70-2173

3. 青年招へい事業

1 共通プログラム受入

隊	招へい期間	国名/混成名	招へい分野	人数	都内実施協力団体	実施県	地方実施協力団体
1	5月9日(水)～ 6月5日(火) 3グループ、75名	フィリピン フィリピン フィリピン	教員(小学校教員)	23	(財)世界青少年交流協会	石川 静岡 山梨	小松市国際交流協会 沼津国際交流協会 (社)青少年育成山梨県民会議
			農業	23	(社)青年海外協力協会		
			中小企業経営	29	(財)日本ユースホステル協会		
2	5月23日(水)～ 6月19日(火) 5グループ、90名	太平洋混成 太平洋混成 太平洋混成 パプア・ニューギニア パプア・ニューギニア	社会開発(保健医療)	20	(財)国際看護交流協会	北海道 岡山 北海道 香川 大阪	千歳国際交流協会 岡山県青年館 青年海外協力隊北海道OB会道東支部 (財)香川県国際交流協会 大阪市青少年国際交流協議会
			経済開発	23	(財)日本ユースホステル協会		
			環境保全	17	(財)世界青少年交流協会		
			教育(職業・技術教育)	15	(社)国際交流サービス協会		
			地域振興(経済)	15	(社)日本経済青年協議会		
3	5月30日(水)～ 6月26日(火) 4グループ、85名	ヴィエトナム ヴィエトナム フィリピン フィリピン	教育(前期中等教育)	23	(財)ユースワーカー能力開発協会	島根 広島 石川 山口	島根県国際交流青年会 (財)広島キリスト教育青年会 石川県ユースホステル協会 世界青年徳山友の会
			公務員(社会福祉)	22	(社)青年海外協力協会		
			行政(地方行政)	20	(財)世界青少年交流協会		
			地域振興	20	(社)日本経済青年協議会		
4	6月6日(水)～ 7月3日(火) 3グループ、69名	インドネシア インドネシア インドネシア	中小企業経営	23	(社)青少年育成国民会議	福島 山形 大分	福島県青年海外協力友の会 山形県青年海外協力協会 (財)大分県国際交流センター
			行政	23	(財)世界青少年交流協会		
			地域振興	23	(社)勤労厚生協会		
5	7月4日(水)～ 7月31日(火) 4グループ、92名	インドネシア インドネシア マレーシア マレーシア	教員(小学校教員)	23	(社)勤労厚生協会	茨城 愛媛 愛媛 三重	茨城県外国青年招へい事業実行委員会 愛媛県青年海外協力協会 (財)愛媛県国際交流協会 (財)三重県国際交流財団
			農業	23	(社)青年海外協力協会		
			教員(中学校教員)	25	(財)愛媛県国際交流協会		
			農業	21	(財)日本国際協力センター		
6	7月11日(水)～ 8月7日(火) 6グループ、131名	ヴィエトナム ヴィエトナム タイ タイ ラオス サウディ・アラビア	農業(地域開発)	22	(財)ユースワーカー能力開発協会宮崎県支部	宮崎 大阪 北海道 愛知 埼玉 大阪	(財)ユースワーカー能力開発協会宮崎県支部 (財)太平洋人材交流センター 日本青年団協議会 (社)勤労厚生協会 (財)ユースワーカー能力開発協会 (社)青年海外協力協会
			経済(中小企業経営)	23	(財)太平洋人材交流センター		
			行政(地方行政)	23	(財)日本青年団協議会		
			地域振興(地域環境保護)	23	(社)勤労厚生協会		
			経済(財政)	20	(財)ユースワーカー能力開発協会		
			マスメディア	20	(社)青年海外協力協会		
7	8月22日(水)～ 9月18日(火) 4グループ、98名	アセアン混成 アセアン混成 アセアン混成 アセアン混成	経済(財政金融)	28	(社)青少年育成国民会議	福岡 愛知 北海道 岐阜	(社)九州・山口経済連合会 (財)豊川市国際交流協会 釧路市海外青年招へい事業実行委員会 (社)国際交流サービス協会
			科学技術	22	(財)豊川市国際交流協会		
			環境保全(都市環境)	28	釧路市海外青年招へい事業実行委員会		
			公共・公益事業(観光)	20	(社)国際交流サービス協会		
8	9月5日(水)～ 10月2日(火) 3グループ、78名	アフリカ混成(仏語圏) アフリカ混成(仏語圏) アフリカ混成(仏語圏)	女性教員	26	(財)世界青少年交流協会	秋田 岡山 奈良	秋田世界青年友の会 津山と世界を結ぶ会 (社)まちづくり国際交流センター
			理数科教員	26	(社)日本経済青年協議会		
			保健衛生	26	(社)青年海外協力協会		
9	9月19日(水)～ 10月16日(火) 6グループ、90名	インド スリ・ランカ ネパール パキスタン バングラデシュ ブータン/モルディブ	農業	20	十勝インターナショナル協会	北海道 長野 京都 静岡 愛知 佐賀	十勝インターナショナル協会 長野県世界青年友の会 (財)京都ユースホステル協会 (財)静岡県国際交流協会 (財)愛知県国際交流協会 (財)世界青少年交流協会
			理数科教員	15	(社)日本国際生活体験協会		
			教育(学校保健)	15	(社)勤労厚生協会		
			地方行政	15	(財)日本国際協力センター		
			社会福祉	15	(財)愛知県国際交流協会		
			教員(小中高教員)	10	(財)世界青少年交流協会		
10	10月3日(水)～ 10月30日(火) 3グループ、72名	アフリカ混成(英語圏) アフリカ混成(英語圏) アフリカ混成(英語圏)	女性教員	24	(社)青少年育成国民会議	和歌山 鹿児島 大阪	(社)和歌山県青少年育成協会 (財)鹿児島県国際交流協会 (財)大阪府国際交流財団
			理数科教員	24	(社)国際交流サービス協会		
			保健衛生	24	(財)大阪府国際交流財団		
11	10月31日(水)～ 11月27日(火) 3グループ、69名	タイ タイ タイ	中小企業経営	23	(社)日本経済青年協議会	栃木 徳島 千葉	(財)栃木県青年会館 徳島県青年海外協力協会 (財)千葉県国際交流協会
			教員(中学校教員)	23	(社)日本国際生活体験協会		
			林業	23	(社)青年海外協力協会		
12	11月14日(水)～ 12月11日(火) 2グループ、50名	中南米混成(英語) 中南米混成(西語)	小中学校教員	20	(財)日本国際協力センター	神奈川 福岡	鎌倉ユネスコ協会 (社)青年海外協力協会九州支部
			社会福祉	30	(社)青年海外協力協会		
13	12月2日(日)～ 12月22日(土) 5グループ、120名	中国 中国 中国 中国 中国	小学校教員1	24	(社)青少年育成国民会議	富山 福岡 香川 山口 岡山	富山市民国際交流協会 (財)福岡県国際交流センター 香川県海外派遣友の会 (財)山口県国際交流協会 岡山県世界青年友の会
			小学校教員2	24	(社)勤労厚生協会		
			中学校教員1	24	(財)日本ユースホステル協会		
			中学校教員2	24	(社)日本中国友好協会		
			高等学校教員	24	(社)国際青年協議会		
14	1月23日(水)～ 2月19日(火) 5グループ、90名	モンゴル 中央アジア混成 中央アジア混成 コーカサス混成 コーカサス混成	地方行政官	10	(財)世界青少年交流協会	福島 北海道 北海道 大阪 沖縄	にはんまつ地球市民の会 (財)北海道YMCA 北見国際技術協力推進会議 (財)大阪ユースホステル協会 (財)沖縄県国際交流・人材育成財団
			経済1	25	(財)北海道YMCA		
			経済2	25	(社)勤労厚生協会		
			経済1	15	(財)日本ユースホステル協会		
			経済2	15	(社)日本経済青年協議会		

2 分野別地方プログラム受入（関西地域）

No.	招へい期間	実施協力団体 受入期間	国名	分野	人数	実施県	実施協力団体
1	5月16日～ 6月12日	5月30日～ 6月6日	中国	教員	25	滋賀	滋賀県青年団体連合会
2	5月23日～ 6月19日	6月6日～ 6月13日	バブア・ニュー ギニア	地域振興 (経済)	15	大阪	大阪市青少年国際交流協議会
3	7月11日～ 8月7日	7月18日～ 8月4日	ヴェトナム	経済 (中小企業経営)	23	大阪	(財) 太平洋人材交流センター
4	7月11日～ 8月7日	7月25日～ 8月1日	サウディ・アラ ビア	マスメディア	17	大阪	(社) 青年海外協力協会近畿支部
5	9月5日～ 10月2日	9月19日～ 9月26日	アフリカ混成 (仏語圏)	保健衛生	23	奈良	(社) まちづくり国際交流センター
6	9月19日～ 10月16日	10月3日～ 10月10日	ネパール	教育 (学校保健)	15	京都	(財) 京都ユースホステル協会
7	10月3日～ 10月30日	10月17日～ 10月24日	アフリカ混成 (英語圏)	女性教員	22	和歌山	(社) 和歌山県青少年育成協会
8	10月3日～ 10月30日	10月17日～ 10月24日	アフリカ混成 (英語圏)	保健衛生	21	大阪	(財) 大阪府国際交流財団
9	1月23日～ 2月19日	2月6日～ 2月13日	コーカサス混成	経済1	15	大阪	(財) 大阪ユースホステル協会
10	1月23日～ 2月19日	2月6日～ 2月13日	バングラデシュ	社会福祉	20	大阪	(財) 大阪府青少年活動財団

4. 青年海外協力隊事業

1 募集説明会

春募集説明会

県	都市名 (会場)	開催日	参加者 男性 (人)	参加者 女性 (人)	合計 (人)
滋賀県	草津市 (クサツエストピアホテル)	4月13日	10	14	24
	大津市 (ピアザ淡海)	4月26日	10	10	20
	彦根市 (彦根勤労福祉会館)	5月9日	10	9	19
	計 (3回)		30	33	63
京都府	京都市 (京都市国際交流会館)	4月10日	26	27	53
	京都市 (ばるるプラザ京都)	4月17日	30	46	76
	福知山市 (府立中丹勤労者福祉会館)	4月22日	3	3	6
	京都市3 (京都テルサ)	4月23日	12	19	31
	京都市 (ばるるプラザ京都)	5月9日	54	75	129
	計 (5回)		125	170	295
大阪府	大阪市梅田 (阪急グランドビル)	4月10日	62	91	153
	堺市 (堺市民会館)	4月12日	13	17	30
	大阪市難波 (難波御堂筋ビルディング)	4月18日	23	38	61
	枚方市 (ラポール枚方)	4月18日	14	18	32
	高槻市 (高槻市立総合市民交流センター)	4月24日	16	18	34
	大阪市 (大阪国際交流センター)	4月27日	27	34	61
	大阪市 (天王寺ミオ)	5月1日	34	63	97
	大阪市梅田3 (阪急グランドビル)	5月8日	31	70	101
	大阪市 (天王寺ミオ)	5月11日	63	100	163
	大阪市梅田2 (阪急グランドビル)	5月16日	72	78	150
計 (10回)		355	527	882	
奈良県	奈良市 (奈良県文化会館)	4月12日	20	10	30
	生駒市 (生駒市コミュニティセンター)	4月16日	5	8	13
	橿原市 (奈良県橿原文化会館)	4月24日	11	11	22
	奈良市 (奈良県文化会館)	5月12日	24	36	60
計 (4回)		60	65	125	
和歌山県	田辺市 (田辺市民総合センター)	4月15日	0	3	3
	和歌山市 (和歌山ビッグ愛)	4月19日	6	5	11
	和歌山市 (和歌山ターミナルホテル)	5月17日	8	10	18
	計 (3回)		14	18	32
総合計 (25回)			584	813	1,397

秋募集説明会

県	都 市 名 (会 場)	開 催 日	参加者 男性 (人)	参加者 女性 (人)	合 計 (人)
滋 賀 県	大津市 (ピアザ淡海)	10月25日	14	17	31
	彦根市 (彦根勤労福祉会館)	11月1日	5	9	14
	草津市 (エストピアホテル)	11月9日	19	13	32
	計 (3回)		38	39	77
京 都 府	京都市 (ばるるプラザ京都)	10月19日	27	43	70
	宮津市 (みやづ歴史の館)	10月21日	1	5	6
	京都市 (京都テルサ)	10月30日	14	30	44
	京都市 (ばるるプラザ京都)	11月7日	34	43	77
	京都市 (京都市国際交流会館)	11月15日	26	30	56
	計 (5回)		102	151	253
大 阪 府	大阪市 (阪急グランドビル)	10月16日	52	98	150
	高槻市 (高槻市立総合市民交流センター)	10月22日	9	24	33
	大阪市 (天王寺ミオ)	10月24日	49	71	120
	大阪市 (大阪国際交流センター)	10月27日	23	28	51
	大阪市梅田 (阪急グランドビル)	10月31日	41	64	105
	堺市 (堺市民会館)	11月8日	24	17	41
	大阪市 (天王寺ミオ)	11月12日	52	67	119
	枚方市 (ラポール枚方)	11月13日	16	36	52
	計 (8回)		266	405	671
奈 良 県	奈良市 (奈良県文化会館)	10月16日	7	11	18
	生駒市 (生駒市コミュニティセンター)	10月26日	3	6	9
	橿原市 (奈良県橿原文化会館)	11月2日	12	8	20
	奈良市 (奈良県文化会館)	11月17日	11	15	26
	計 (4回)		33	40	73
和 歌 山 県	田辺市 (田辺市民総合センター)	10月21日	7	5	12
	和歌山市 (和歌山ビッグ愛)	10月30日	2	4	6
	和歌山市 (和歌山ターミナルホテル)	11月5日	2	3	5
	計 (3回)		11	12	23
	総合計 (23回)		450	647	1,097

特別説明会

番号	府県名	実施月日	実施先	参加者数	対象職種
1	京都	平成13年4月19日	立命館大学衣笠キャンパス	29	教育文化部門他文系職種
2	滋賀	平成13年4月24日	立命館大学びわこ・くさつキャンパス	14	全部門
3	奈良	平成13年5月10日	奈良工業高等専門学校	15	保守操作部門
4	滋賀	平成13年5月31日	関西電力労働組合	23	保守操作、土木建築部門
5	奈良	平成13年6月25日	奈良教育大学	4	教育文化部門
6	京都	平成13年10月11日	京都文教大学	13	教育文化部門
7	大阪	平成13年10月12日	大阪芸術大学	55	教育文化、加工部門
8	京都	平成13年10月15日	舞鶴工業高等専門学校	8	保守操作、土木建築部門
9	滋賀	平成13年10月18日	滋賀大学教育学部	13	教育文化部門
10	大阪	平成13年10月25日	大阪外国語大学	24	教育文化部門他文系職種
11	大阪	平成13年10月26日	大阪府立大学海外農業研究会	18	農林水産部門
12	和歌山	平成13年11月13日	社団法人国際農業者交流協会	35	農林水産部門
	合計			251	

2 募集選考試験
春・秋募集選考試験

平成13年度春募集							
府 県 名	一次試験				二次試験		
	応募者数	受験者数	合格者数	合格率 (%)	受験者数	合格者数	合格率 (%)
滋 賀	37	25	9	36.0%	9	7	28.0%
京 都	106	69	36	52.2%	34	16	23.2%
大 阪	265	177	87	49.2%	78	39	22.0%
奈 良	44	33	17	51.5%	17	8	24.2%
和 歌 山	14	6	2	33.3%	2	0	0.0%
合 計	466	310	151	48.7%	140	70	22.6%
平成13年度秋募集							
府 県 名	一次試験				二次試験		
	応募者数	受験者数	合格者数	合格率 (%)	受験者数	合格者数	合格率 (%)
滋 賀	47	35	16	45.7%	14	3	8.6%
京 都	117	85	34	40.0%	32	6	7.1%
大 阪	309	225	124	55.1%	119	41	18.2%
奈 良	53	40	22	55.0%	21	14	35.0%
和 歌 山	18	12	7	58.3%	7	4	33.3%
合 計	544	397	203	51.1%	193	68	17.1%

3 赴任前自治体等表敬訪問

府 県 ・ 市 ・ 団 体 等	1 次 隊		2 次 隊		3 次 隊	
	実 施 日	隊 員 数	実 施 日	隊 員 数	実 施 日	隊 員 数
滋賀県	7月4日	8	11月29日	4	4月2日	4
京都府	7月2日	14	11月26日	8	4月4日	4
大阪府	7月5日	28	11月28日	12	3月29日	24
奈良県	/	0	11月26日	1	3月29日	7
和歌山県	7月3日	1	/	0	4月5日	2
京都市	7月3日	11	11月26日	3	4月4日	3
大阪市	7月5日	7	11月28日	1	3月29日	4
大阪府国際交流財団	7月5日	28	11月28日	12	3月29日	24
外務省 大阪分室	7月5日	28	11月28日	12	3月29日	24
大阪国際交流センター	7月5日	7	11月28日	1	3月29日	4
茨木市	/	0	/	0	4月3日	2
吹田市	7月5日	1	11月28日	1	4月2日	1
豊中市	/	0	/	0	4月2日	3
箕面市	/	0	/	0	/	0

4 留守家族懇談会および帰国隊員報告会

府県名	名称・主催	会場・実施日	開催内容	参加者
滋賀県	滋賀県青年海外協力隊交流会 [主催] 青年海外協力隊プラザ・淡海 滋賀県	ホテルニューサイチ アネックス5階 平成14年2月11日	帰国隊員報告会 留守家族懇談会 (8家族11名)	44名 44名
	滋賀県青年海外協力隊パネル展 [主催] 青年海外協力隊プラザ・淡海 滋賀県 [後援] JICA大阪国際センター (社)協力隊を育てる会 [共催] 滋賀県青年海外協力協会	滋賀銀行大津駅前支店 平成14年2月20日 ～2月28日	パネル展	
京都府	京都府青年海外協力隊留守家族懇談会 [主催] 京都青年海外協力協会 JICA大阪国際センター [後援] (社)青年海外協力協会近畿支部	ばるるプラザ京都 第4・5研修室 平成14年3月3日	留守家族懇談会 (24家族31名)	50名
大阪府	大阪府青年海外協力隊帰国隊員報告会 並びに留守家族懇談会 [主催] 大阪府/JICA大阪国際センター (財)大阪府国際交流財団 (社)青年海外協力隊プラザ大阪 青年海外協力隊大阪府OB・OG会	エル・大阪6階 エル・大阪10階 平成14年1月26日	帰国隊員報告会 留守家族懇談会 (20家族23名)	108名 52名
奈良県	奈良県青年海外協力隊留守家族懇談会 [主催] 奈良県青年海外協力協会 JICA大阪国際センター 奈良県JICA派遣専門家連絡会	奈良県文化会館 平成13年11月17日	留守家族懇談会 (7家族10名)	23名
	第5回国際協力の広場 [主催] 奈良県青年海外協力協会 JICA大阪国際センター 奈良県JICA派遣専門家連絡会 [共催] (財)なら・シルクロード博記念国際 交流財団	奈良県文化会館 平成13年11月17日	帰国隊員報告会 民族音楽・舞踊 NGO関係団体 紹介・パネル展 他	100名
和歌山県	青年海外協力隊留守家族懇談会 [主催] 和歌山県 JICA大阪国際センター	県庁前「まつや」 平成14年3月10日	帰国隊員報告会 留守家族懇談会 (2家族4名)	17名 17名

5 進路開拓支援セミナー等

1

実施日	平成13年9月13日(木)	
会場	ホテル サンルート梅田	
内容	研修会及び懇談会	
出席者(講師を含む)	地方自治体(教育委員会等)	2(2)名
	関係団体(青年海外協力協会)	2(2)名
	一般企業	3社3(3)名
	青年海外協力隊帰国隊員	29(29)名
	国際協力事業団	8(8)名
	合計人数	44(44)名

2

実施日	平成14年2月27日(水)	
会場	ホテル サンルート梅田	
内容	研修会及び懇談会	
出席者(講師を含む)	地方自治体及び職業安定所	9(6)名
	青年海外協力隊プラザ大阪会員他関係団体	4(4)名
	一般企業	15社17(15)名
	青年海外協力隊帰国隊員	20(24)名
	国際協力事業団	12(11)名
	合計	62(60)名

6 近畿ブロック担当者会議

開催担当県	大阪府
日時	平成14年3月1日(金) 14:00~16:00
開催場所	大阪府庁. 新別館北館第1会議室
出席機関	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、青年海外協力協会近畿支部、青年海外協力隊事務局、JICA大阪国際センター、JICA兵庫国際センター、青年海外協力隊大阪府OB・OG会
出席者数	18名

7 帰国隊員進路相談業務

	帰国隊員		企業関係	
	電話相談(件)	面談(人)	企業等からの相談(件)	企業等への相談(件)
4月	19	20	23	13
5月	13	21	15	7
6月	15	17	8	7
7月	10	23	8	6
8月	9	26	12	7
9月	15	18	4	6
10月	16	10	7	8
11月	12	18	7	4
12月	12	11	6	10
1月	15	18	7	3
2月	11	11	3	5
3月	25	24	15	9
合計	172	217	115	85

8 OB・OG会活動

OB・OG会	主要活動内容
滋賀県青年海外協力協会	滋賀県国際協会評議委員会出席、海外技術研修員との交流会、協力隊活動パネル展、市民活動屋台村参加、守山小学校国際理解講座、会報発行
京都青年海外協力協会	国際ふれあい農園収穫祭、地球市民ふれあいセミナー、NPO法人京都海外協力協会設立総会
青年海外協力隊 大阪府OB・OG会	月刊誌(インフォ大阪)発行、月例会実施、青年海外協力隊参加事前相談コーナー開設、東大阪市国際交流の集い、ワンワールドフェスティバル参加
奈良県青年海外協力協会	海外技術研修員/奈良高専留学生の交流会、奈良出会いウィーク、ユニセフ募金活動協力、国際協力の広場、奈良県派遣隊員レポート集発刊
和歌山青年海外協力協会	中央郵便局ボランティア相談員講師派遣、県発行広報誌作成協力
各府県共通	募集説明会、一次選考試験、出発隊員壮行会、留守家族懇談会・帰国隊員報告会、国際理解教育支援のための講師派遣に対する協力

5. その他のボランティア事業

1-1 シニア海外ボランティア春募集説明会

第 1 回	開催日	平成13年4月11日(水)
	会場	阪急グランドビル
	参加人数	145名(内女性29名)
第 2 回	開催日	平成13年4月12日(木)
	会場	奈良県文化会館
	参加人数	28名(内女性4名)
第 3 回	開催日	平成13年4月17日(火)
	会場	ばるるプラザ京都
	参加人数	38名(内女性16名)
第 4 回	開催日	平成13年4月19日(木)
	会場	和歌山ビッグ愛
	参加人数	6名(内女性2名)
第 5 回	開催日	平成13年4月21日(土)
	会場	大阪国際交流センター
	参加人数	53名(内女性15名)
第 6 回	開催日	平成13年4月26日(木)
	会場	ピアザ淡海
	参加人数	16名(内女性4名)
第 7 回	開催日	平成13年5月1日(火)
	会場	ばるるプラザ京都
	参加人数	58名(内女性19名)
合 計		344名(内女性89名)

1-2 シニア海外ボランティア秋募集説明会

第 1 回	開催日	平成13年10月16日(火)
	会場	奈良県文化会館
	参加人数	30名(内女性7名)
第 2 回	開催日	平成13年10月17日(水)
	会場	阪急グランドビル
	参加人数	162名(内女性38名)
第 3 回	開催日	平成13年10月19日(金)
	会場	ばるるプラザ京都
	参加人数	44名(内女性9名)
第 4 回	開催日	平成13年10月25日(木)
	会場	ピアザ淡海
	参加人数	15名(内女性2名)
第 5 回	開催日	平成13年10月27日(土)
	会場	阪急グランドビル
	参加人数	69名(内女性23名)
第 6 回	開催日	平成13年10月30日(火)
	会場	和歌山ビッグ愛
	参加人数	6名(内女性2名)
第 7 回	開催日	平成13年11月8日(木)
	会場	ばるるプラザ京都
	参加人数	25名(内女性7名)
合 計		351名(内女性88名)

2 日系社会シニアボランティア募集説明会実施

開催日	平成13年10月17日(水)
会場	阪急グランドビル
参加人数	162名(内女性38名)

※シニア海外ボランティアとの合同説明会

3 日系社会青年ボランティア募集説明会実施

月日	県名	開催会場	参加者 男性 (人)	参加者 女性 (人)	合計 (人)
4月12日	奈良	奈良県文化会館 (奈良市)	20	10	30
4月17日	京都	ばるるプラザ京都 (京都市)	30	46	76
4月21日	大阪	大阪国際交流センター (大阪市)	27	34	61
4月26日	滋賀	ピアザ淡海 (大津市)	10	10	20
5月7日	和歌山	和歌山ターミナルホテル (和歌山市)	8	10	18
5月8日	大阪	天王寺ミオ (大阪市)	63	100	163
5月9日	京都	ばるるプラザ京都 (京都市)	54	75	129
合計			212	285	497

※全て青年海外協力隊との合同説明会

6 地方自治体 NGO 等との連携事業

1 地方自治体職員等研修への協力

研修	開催日	会場
兵庫県市町国際交流主管課長会議	平成 13 年 4 月 26 日	ひょうご国際プラザ
大阪府市町村職員研修	平成 13 年 11 月 19 日	大阪府立労働センター
京都市市町村国際化推進会議	平成 13 年 5 月 26 日	ばるるプラザ京都
京都府地域国際活動推進者会議	平成 13 年 11 月 29 日 平成 13 年 11 月 30 日	綾部市中央公民館 京都府国際センター

2 地方自治体職員等国際協力実務研修受講

研修	期間	開催場所	参加者	人数
第 1 回 (海外研修員受け入れのための研修指導者研修)	平成 13 年 6 月 4 日～ 6 月 29 日	国際協力総合研修所	(1) 法務総合研究所総務企画部国際協力事務部長 (2) 財団法人国際湖沼環境委員会支援研修課職員	2
第 2 回 (入門編)	平成 13 年 9 月 10 日～ 10 月 5 日	国際協力総合研修所	(1) 兵庫県吉川町教育委員会事務局教育総務課職員	1
第 3 回 (実践編)	平成 13 年 11 月 12 日～ 12 月 7 日	国際協力総合研修所	(1) 大阪府環境農林水産部緑整備室職員	1
第 4 回 (入門編)	平成 13 年 1 月 15 日～ 2 月 8 日	大阪国際センター	なし	0

3 小規模開発パートナー事業

案件名	受託団体	仮採択年度	契約状況
ラオス国 ハンセン病患者とその家族のための一般歯科治療、衛生教育及びその技術指導	梅本記念歯科奉仕団	平成 12 年度	平成 13 年度
ヴェトナム国 ハイフォン市廃棄物処理改善支援事業	財団法人 大阪市環境事業協会	平成 12 年度	平成 14 年度予定
インド国 アンパッカムの裁縫学校作業所建設の女性の自立支援	アジアボランティアセンター	平成 12 年度	平成 14 年度予定

4 NGO 連携事業説明会

日時	説明会名称	主催者	会場	備考
4 月 12 日	開発パートナー事業説明会	国際協力事業団	大阪国際センター	
6 月 6 日	小規模開発パートナー事業等 NGO 支援制度説明会	関西国際交流団体協議会	聖パウロ教会 (梅田)	第 1 回 国際協力部会
1 月 20 日	NGO 支援事業説明会	ネパール NGO 連絡会	山西福祉記念会館	
3 月 30 日	外務省 NGO 支援セミナー	外務省	ライフサイエンスセンター (千里中央)	

7. 開発教育支援事業

1 サーモンキャンペーン

No.	日時	プログラム名 (講演テーマ)	依頼団体 (関係学校) / 主催者	会場	研修員 人数	対象 人数	備考 (講師・研修コース)
1	4月21日 土	関西大倉高等学校 研修員交流	関西大倉高等学校	関西大倉高等学校	7	3	—
2	4月23日 月	高槻市立寿栄小学校研修員派遣	高槻市立寿栄小学校	高槻市立寿栄小学校	42	360	日豊交流コース
3	4月26日 木	富山県福光町立吉江中学校 センター来訪	富山県福光町立吉江 中学校	OSIC	—	20	職員1名/JOCV1名
4	5月10日 木	大阪府立佐野高等学校講師派遣	大阪府立佐野高等学校	大阪府立佐野高等学校	—	80	JOCV1名
5	5月24日 木	箕面市立第五中学校研修員派遣	箕面市立第五中学校	箕面市立第五中学校	7	20	都市上水道維持管理コース
6	5月29日 火	茨木市立大池小学校講師派遣	茨木市立大池小学校	茨木市立大池小学校	—	123	JOCV3名
7	6月4日 月	高槻市立堤小学校研修員派遣	高槻市立堤小学校	高槻市立堤小学校	5	20	応用微生物酵素工学コース
8	6月5日 火	京都府立乙訓高等学校教師 への講師派遣	京都府立乙訓高等学校	京都府立乙訓高等学校	—	30	JOCV3名
9	6月20日 水	立命館大学センター来訪	立命館大学	OSIC	10	20	自動車整備技術1コース
10	6月22日 金	京都両洋高校講師派遣	京都両洋高校	国立淡路青年の家	—	48	JOCV1名
11	6月22日 金	大阪府立松原高等学校 センター来訪	大阪府立松原高等学校	OSIC	—	30	職員2名/JOCV1名
12	7月2日 月	梅花短期大学講師派遣	梅花短期大学	梅花短期大学	—	25	JOCV1名
13	7月6日 金	高槻市立第八中学校講師派遣	高槻市立第八中学校	高槻市立第八中学校	—	25	JOCV1名
14	7月9日 月	大阪府立天王寺高等学校講師派遣	大阪府立天王寺高等学校	大阪府立天王寺高等学校	—	20	JOCV1名
15	7月10日 火	大阪府立門真なみはや高等学校 センター来訪	大阪府立門真なみはや高等学校	OSIC	—	20	職員1名/JOCV1名
16	7月13日 金	河合町立河合第二中学校講師派遣	河合町立河合第二中学校	河合町立河合第二中学校	—	40	JOCV1名
17	7月18日 水	京都文教大学センター来訪	京都文教大学	OSIC	—	24	JOCV1名/職員2名 太陽エネルギーの発電技術及 び利用技術コース
18	7月19日 木	大阪府立守口北高等学校 研修員派遣	大阪府立守口北高等学校	大阪府立守口北高等学校	15	5	応用微生物酵素工学コース
19	7月20日 金	奈良市立一条高等学校研修員交流	奈良市立一条高等学校	奈良市立一条高等学校	9	150	—
20	7月24日 火	大阪大学医学部保健学科 センター来訪	大阪大学医学部保健学科	OSIC	11	13	救急救助技術コース
21	7月30日 月	大阪府立柴島高等学校研修員派遣	大阪府立柴島高等学校	大阪府立柴島高等学校	10	14	電算機利用農産機械管理 コース
22	7月30日 月	同志社中学校研修員派遣	同志社中学校	同志社中学校	5	20	高性能高分子工学コース
23	8月23日 木	京都府立東舞鶴高等学校 センター来訪	京都府立東舞鶴高等学校	OSIC	7	20	生鮮食料品流通 (水産物)
24	8月27日 月	堺市立福泉中学校講師派遣	堺市立福泉中学校	堺市立福泉中学校	—	12	JOCV1名
25	8月28日 火	豊中市立大池小学校センター来訪	豊中市立大池小学校	OSIC	—	4	職員1名
26	8月29日 水	大阪府立松原高等学校 センター来訪	大阪府立松原高等学校	OSIC	—	6	職員1名
27	8月30日 木	奈良県立二階堂高等学校 センター来訪	奈良県立二階堂高等学校	OSIC	2	7	長期研修員
28	8月30日 木	大阪府立柴島高等学校研修員派遣	大阪府立柴島高等学校	大阪府立柴島高等学校	4	5	ルーマニア経営管理
29	8月31日 金	茨木市立西河原小学校 センター来訪	茨木市立西河原小学校	OSIC	2	5	職員1名
30	9月4日 火	大阪府立吹田東高等学校 研修員派遣	大阪府立吹田東高等学校	大阪府立吹田東高等学校	9	159	建設施工管理
31	9月12日 水	高槻市立五領小学校研修員派遣	高槻市立五領小学校	高槻市立五領小学校	6	20	機能性有機材料工学
32	9月17日 月	京都市立日吉ヶ丘高等学校 センター来訪	京都市立日吉ヶ丘高等学校	OSIC	6	30	JOCV1名/職員1名 都市緑化行政コース
33	9月20日 木	大阪府立門真なみはや高等学校 研修員派遣	大阪府立門真なみはや高等学校	大阪府立門真なみはや高等 学校	2	20	重要情報産業振興セミナー
34	9月22日 土	大阪府立福井高等学校研修員交流	大阪府立福井高等学校	大阪府立福井高等学校	15	100	—
35	9月28日 金	大阪府立芥川高等学校講師派遣	大阪府立芥川高等学校	大阪府立芥川高等学校	—	60	JOCV1名
36	10月3日 水	宝塚市立中山五月台中学校 講師派遣	宝塚市立中山五月台中学校	宝塚市立中山五月台中学校	—	18	JOCV1名
37	10月4日 木	大阪府立北淀高等学校講師派遣	大阪府立北淀高等学校	大阪府立北淀高等学校	—	105	JOCV2名
38	10月12日 木	寝屋川市立梅ヶ丘小学校講師派遣	寝屋川市立梅ヶ丘小学校	寝屋川市立梅ヶ丘小学校	—	55	JOCV1名
39	10月12日 金	高槻市立丸橋小学校研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	高槻市立丸橋小学校	8	80	メカトロニクス訓練コース

No.	日時	プログラム名 (講演テーマ)	依頼団体(関係学校) / 主催者	会場	研修員 人数	対象 人数	備考 (講師・研修コース)
40	10月13日 土	大阪府立北淀高等学校 センター来訪	大阪府立北淀高等学校	OSIC	21	70	研修員(有志)
41	10月15日 月	立命館大学理工学部	立命館大学理工学部	立命館大学理工学部	-	100	職員1名
42	10月16日 火	宇治市立大開中学校研修生派遣	宇治市立大開中学校	宇治市立大開中学校	5	20	食用動物疾病の診断技術コース
43	10月17日 水	吹田市立千里丘中学校講師派遣	吹田市立千里丘中学校	吹田市立千里丘中学校	-	198	JOCV1名
44	10月18日 木	高槻市立柳川小学校研修員派遣	高槻市立柳川小学校	高槻市立柳川小学校	9	422	情報化推進コース
45	10月20日 土	久御山町立御牧小学校 研修員交流	久御山町立御牧小学校	京都市立動物園 雨天時:OSIC	18	100	メカトロニクス、医療放射線 技術指導者、都市廃棄物処理、 無機・金属材料、大気汚染対策、 機能性有機材料工学、 食用動物疾病の診断技術、 長期研修員
46	10月22日 月	高槻市立堤小学校研修員派遣	高槻市立堤小学校	高槻市立堤小学校	5	100	無機・金属材料コース
47	10月24日 水	宇治市立宇治小学校講師派遣	宇治市立宇治小学校	宇治市立宇治小学校	-	125	JOCV1名
48	10月25日 木	京都教育大附属高等学校講師派遣	京都教育大附属高等学校	京都教育大附属高等学校	-	200	JOCV1名/職員1名
49	10月26日 金	高槻市立川西中学校センター来訪	高槻市立川西中学校	OSIC	-	130	JOCV1名/職員1名
50	10月29日 月	東大阪市荒川小学校講師派遣	東大阪市荒川小学校	東大阪市荒川小学校	-	177	JOCV1名
51	10月29日 月	大阪市立九条北小学校研修員派遣	大阪市立九条北小学校	大阪市立九条北小学校	3	51	長期研修員
52	10月30日 火	亀岡市立畑野小学校講師派遣	亀岡市立畑野小学校	亀岡市立畑野小学校	-	55	職員1名
53	10月31日 水	高槻市立大冠小学校研修員派遣	高槻市立大冠小学校	高槻市立大冠小学校	6	60	農業生産のための遺伝子 操作技術コース
54	10月31日 水	藤森中学校講師派遣	藤森中学校	藤森中学校	-	18	JOCV1名/職員1名
55	11月1日 木	高槻市立如是小学校研修員派遣	高槻市立如是小学校	高槻市立如是小学校	7	87	都市排水コース
56	11月1日 木	大阪府立北淀高等学校研修員派遣	大阪府立北淀高等学校	大阪府立北淀高等学校	12	80	汚染防止刑事司法支援 コース
57	11月6日 火	奈良市立二名中学校センター来訪	奈良市立二名中学校	OSIC	-	50	職員1名
58	11月7日 水	羽曳野市立誉田中学校講師派遣	羽曳野市立誉田中学校	OSIC	-	50	JOCV1名/職員1名
59	11月8日 木	大阪市立大和田小学校講師派遣	大阪市立大和田小学校	大阪市立大和田小学校	-	72	JOCV1名
60	11月8日 木	京都府立園部高等学校研修員派遣	京都府立園部高等学校	OSIC	6	27	機能性有機材料工学コース
61	11月13日 火	京都府立園部高等学校研修員派遣	京都府立園部高等学校	京都府立園部高等学校	8	31	聴者のための指導者コース
62	11月15日 木	和泉市立信太中学校センター来訪	和泉市立信太中学校	OSIC	-	40	JOCV1名/職員1名
63	11月15日 木	両陽高校講師派遣	両陽高校	両陽高校	-	48	職員1名
64	11月15日 木	高槻市立第九中学校センター来訪	高槻市立第九中学校	OSIC	-	10	職員1名
65	11月15日 木	亀岡市立畑野小学校(第2回) テレビ講座	亀岡市立畑野小学校	亀岡市立畑野中学校	-	55	職員1名
66	11月16日 金	枚方市殿山小学校研修員派遣	枚方市殿山小学校	枚方市殿山小学校	10	80	情報化推進コース
67	11月16日 金	香芝中学校センター来訪	香芝中学校	OSIC	-	40	JOCV1名/職員1名
68	11月16日 金	富田林市立明治池中学校講師派遣	富田林市立明治池中学校	富田林市立明治池中学校	-	30	職員1名
69	11月17日 土	大阪府立北淀高等学校センター 来訪	大阪府立北淀高等学校	OSIC	13	100	研修員(有志)
70	11月21日 水	京都府立東横高校講師派遣	京都府立東横高校	OSIC	-	27	JOCV1名/職員2名
71	11月21日 水	東大阪市立荒川小学校講師派遣	東大阪市立荒川小学校	東大阪市立荒川小学校	-	20	-
72	11月21日 水	吹田市立千里丘中学校センター 来訪	吹田市立千里丘中学校	OSIC	3	28	JOCV1名/職員1名 長期研修員
73	11月21日 水	東大阪市立弥刀東小学校講師派遣	東大阪市立弥刀東小学校	東大阪市立弥刀東小学校	-	100	JOCV1名
74	11月22日 木	高槻市立奥坂小学校研修員派遣	奥坂小学校	奥坂小学校	5	72	無機・金属材料コース 研修生
75	11月22日 木	大阪府立北淀高等学校研修員派遣	大阪府立北淀高等学校	大阪府立北淀高等学校	8	80	ブルガリア経営管理コース
76	11月27日 火	京都府立南丹高等学校センター 来訪	京都府立南丹高等学校	OSIC	6	37	JPCV1名/職員1名 農業生産のための遺伝子操作 技術コース
77	11月29日 木	茨木市立中桑小学校親善会 センター来訪	茨木市立中桑小学校	OSIC	-	14	職員1名
78	11月30日 金	木津第二中学校講師派遣	木津第二中学校	木津第二中学校	-	163	JOCV1名

No.	日時	プログラム名 (講演テーマ)	依頼団体(関係学校) / 主催者	会場	研修員 人数	対象 人数	備考 (講師・研修コース)
79	12月1日 土	大阪市立生魂小学校研修員交流	大阪市立生魂小学校	ホームステイ	1	5	マレーシア研修員(有志)
80	12月1日 土	大阪府立北淀高等学校研修員交流	大阪府立北淀高等学校	大阪府立北淀高等学校	13	80	研修員(有志)
81	12月3日 月	羽曳野市峰塚中学校講師派遣	羽曳野市峰塚中学校	羽曳野市峰塚中学校	-	30	JOCV 2名
82	12月4日 火	大阪市立東中学校講師派遣	大阪市立東中学校	大阪市立東中学校	-	250	JOCV 1名
83	2月5日 水	香芝市立鎌田小学校講師派遣	香芝市立鎌田小学校	香芝市立鎌田小学校	-	80	JOCV 6名
84	12月5日 水	亀岡市立畑野小学校(第3回)テレビ講座	亀岡市畑野小学校	亀岡市畑野小学校	-	55	職員1名
85	12月5日 水	東舞鶴高校教職員研修 講師派遣	東舞鶴高校	東舞鶴高校	-	60	職員1名
86	12月6日 水	大阪大学医学部保健科 講師派遣	大阪大学医学部保健科	大阪大学医学部保健科	-	20	職員1名
87	12月6日 水	立命館大学国際関係学部 オープンセミナー	立命館大学国際関係学部	立命館大学国際関係学部	-	60	職員1名
88	12月7日 金	高槻市立知是中学校講師派遣	高槻市立知是中学校	高槻市立知是中学校	-	80	JOCV 1名
89	12月11日 火	吹田市立千里丘中学校講師派遣	吹田市立千里丘中学校	吹田市立千里丘中学校	-	34	JOCV 1名
90	12月12日 水	近畿大学農学部国際資源管理学科 センター来訪	近畿大学農学部国際資源管理学科	OSIC	-	40	職員1名
91	12月18日 火	茨木市立大池小学校研修員派遣	茨木市立大池小学校	茨木市立大池小学校	5	30	食用動物疫病の診断技術(スペイン語)
92	1月10日 木	茨木市立寿栄小学校研修員派遣	茨木市立寿栄小学校	茨木市立寿栄小学校	7	111	アフリカ地域コンピュータ技術
93	1月15日 火	帝塚山学院中学校講師派遣	帝塚山学院中学校	帝塚山学院中学校	-	6	JOCV 1名
94	1月16日 水	大阪市立柏里小学校講師派遣	大阪市立柏里小学校	大阪市立柏里小学校	-	61	JOCV 1名
95	1月17日 木	京都府立城陽高等学校 センター来訪	京都府立城陽高等学校	OSIC	7	40	JOCV 1名/職員1名 国際保健セミナーコース
96	1月18日 金	大阪大学人間科学部 センター来訪	大阪大学人間科学部	OSIC	6	28	JOCV 1名 地方自治体行政コース
97	1月19日 土	千里第2小学校	NGO(国際航路対策機構)	サンパレスホテル	-	50	-
98	1月19日 土	柏原市立整下小学校講師派遣	柏原市立整下小学校	柏原市立整下小学校	-	119	JOCV 1名
99	1月22日 火	帝塚山学院中学校講師派遣	帝塚山学院中学校	帝塚山学院中学校	-	6	JOCV 1名
100	1月22日 火	大阪府立泉芸高等学校講師派遣	大阪府立泉芸高等学校	大阪府立泉芸高等学校	-	160	JOCV 1名
101	1月22日 火	豊中市立東泉丘小学校講師派遣	豊中市立東泉丘小学校	豊中市立東泉丘小学校	-	110	職員1名
102	1月23日 水	大阪大学大学院人間科学研究科 センター来訪	大阪大学大学院人間科学研究科	OSIC	-	18	職員1名
103	1月24日 木	大阪府立千里高校講師派遣	大阪府立千里高校	大阪府立千里高校	-	360	JOCV 5名
104	1月28日 月	大阪府立住吉高校講師派遣	大阪府立住吉高校	大阪府立住吉高校	-	320	JOCV 5名
105	1月30日 水	茨木市立西中学校センター来訪	茨木市立西中学校	OSIC	-	5	職員1名
106	1月31日 水	京都府立東宇治高校研修員交流	京都府立東宇治高校	本願寺合宿場	1	80	研修生合宿参加
107	1月31日 木	箕面市立箕面第五中学校研修員派遣	箕面市立箕面第五中学校	箕面市立箕面第五中学校	6	105	南アジア行政情報促進コース
108	1月31日 木	山城町立上狛小学校講師派遣	山城町立上狛小学校	山城町立上狛小学校	-	68	JOCV 1名
109	2月1日 金	和歌山県太地町立太地中学校講師派遣	和歌山県太地町立太地中学校	和歌山県太地町立太地中学校	-	126	職員1名
110	2月2日 土	聖母被昇天小学校講師派遣	聖母被昇天小学校	聖母被昇天小学校	-	10	JOCV 1名
111	2月2日 土	大阪市立藤山小学校研修員派遣	大阪市立藤山小学校	大阪市立藤山小学校	3	30	研修員3名
112	2月2日 土	茨木市立東奈良小学校講師派遣	茨木市立東奈良小学校	茨木市立東奈良小学校	-	93	JOCV 1名
113	2月4日 月	茨木市立中条小学校講師派遣	茨木市立中条小学校	茨木市立中条小学校	-	50	JOCV 1名
114	2月7日 木	高槻市立五百住小学校研修員派遣	高槻市立五百住小学校	高槻市立五百住小学校	11	103	メキシコ中小企業振興政策コース
115	2月8日 金	大阪府立松原高等学校講師派遣	大阪府立松原高等学校	大阪府立松原高等学校	-	50	職員1名
116	2月8日 金	大阪府立旭高等学校国際教養科 講師派遣	大阪府立旭高等学校国際教養科	大阪府立旭高等学校国際教養科	-	40	-
117	2月8日 金	茨木市立東奈良小学校研修員派遣	茨木市立東奈良小学校	茨木市立東奈良小学校	10	93	タジキスタン国会運営 セミナーコース
118	2月14日 木	京都府立南丹高校センター来訪	京都府立南丹高校	OSIC	9	39	JOCV 1名 文化財修復整備技術エジプト 他コース
119	2月14日 木	雲雀丘学園高校センター来訪	雲雀丘学園高校	OSIC	6	40	JOCV 1名 ASEAN標準化品質システム コース

No.	日時	プログラム名 (講演テーマ)	依頼団体(関係学校) / 主催者	会場	研修員 人数	対象 人数	備考 (講師・研修コース)	
120	2月15日	金	京都府立東宇治高校センター来訪	京都府立東宇治高校	OSIC	—	40	JOCV 2名/職員 2名
121	2月15日	金	秋田市立千里丘中学校研修員派遣	秋田市立千里丘中学校	秋田市立千里丘中学校	9	40	母子保健看護インドシナベトナムラオスカンボディアコース
122	2月16日	土	立命館高校講師派遣	立命館高校	立命館高校	—	100	JOCV 2名
123	2月20日	水	茨木市北陵中学校研修員派遣	茨木市北陵中学校	茨木市北陵中学校	12	340	投資環境法整備コース
124	2月20日	水	箕面第四中学校センター来訪	箕面第四中学校	OSIC	3	19	JOCV 1名 / 職員 1名 投資環境法整備コース
125	2月20日	水	宝塚市立中山五月台中学校 講師派遣	宝塚市立中山五月台中学校	宝塚市立中山五月台中学校	—	24	JOCV 1名
126	2月21日	木	斑鳩南中学校講師派遣	斑鳩南中学校	斑鳩南中学校	—	126	JOCV 1名
127	2月21日	木	茨木市立南中学校センター来訪	茨木市立南中学校	OSIC	—	25	職員 1名
128	2月25日	火	京都市立久我の社小学校講師派遣	京都市立久我の社小学校	京都市立久我の社小学校	—	91	JOCV 1名
129	2月25日	火	山城町立上粕小学校研修員派遣	山城町立上粕小学校	山城町立上粕小学校	5	250	食用動物疫病の診断技術コース
130	2月27日	水	亀岡市立畑野中学校(第4回) テレビ会議	亀岡市立畑野中学校	亀岡市立畑野中学校	—	55	職員 1名
131	2月28日	木	宇治市立槇島小学校講師派遣	宇治市立槇島小学校	宇治市立槇島小学校	—	87	職員 1名
132	3月5日	火	宇治市立槇島小学校講師派遣	宇治市立槇島小学校	宇治市立槇島小学校	—	80	JOCV 2名
133	3月6日	水	秋田県秋田市立御所野学院中学校 センター来訪	秋田県秋田市立御所野学院中学校	OSIC	—	4	職員 1名
134	3月11日	月	京都教育大附属桃山中学校 講師派遣	京都教育大附属桃山中学校	京都教育大附属桃山中学校	—	135	JOCV 1名
135	3月13日	水	大和郡山市立矢田小学校 研修員派遣	大和郡山市立矢田小学校	大和郡山市立矢田小学校	6	65	ウズベキスタン地球観光振興 コース
136	3月18日	月	立命館宇治高校センター来訪	立命館宇治高校	OSIC	—	40	JOCV 1名、職員 1名

2 地域交流プログラム

No.	日時		プログラム名 (講演テーマ)	依頼団体(関係学 校) / 主催者	会場	研修員 人数	対象 人数	備考 (講師・研修コース)
1	5月27日	日	TCK国際交流講師派遣	TCK国際交流	ミュンヘン(難成)	-	20	JOCV1名
2	7月11日	水	高槻市教育研究会	高槻市教育研究会	OSIC	-	10	職員2名
3	8月7日 ~8日	火水	関西国際交流団体協議会 2001年度第1回国際 理解教育研究会	関西国際交流協議会	関西国際交流協議会	-	20	後援
4	8月9日	木	国際学生会議	日本国際学生協会	京都国際交流会館	-	15	JOCV1名/職員1名
5	8月25日	土	豊川ユースセンター 研修員交流	豊川ユースセンター	豊川ユースセンター	14	10	研修員
6	8月28日	火	関西国際交流団体協議会 2001年度第2回国際 理解教育研究会	関西国際交流協議会	関西国際交流協議会	-	20	後援
7	9月13日	木	大阪府老人大学	大阪府老人大学 北同窓会本部	OSIC	-	21	職員2名
8	9月22日	土	平成13年度高校生国際 交流ボランティア研修会	和歌山県国際交流協会	和歌山ビック愛	-	20	職員2名
9	9月25日	火	久御山町教育委員会 講師派遣	久御山町教育委員会	久御山町中央体育館	-	250	JOCV1名
10	9月30日	日	島本国際交流協会 講師派遣	島本国際交流協会	島本町ふれあい センター	-	20	JOCV1名
11	10月16日	火	富田・赤大路家庭教育 学級センター来訪	富田・赤大路家庭教育学 級	OSIC	-	20	JOCV1名/職員1名
12	10月24日	水	茨木市児童福祉課 センター来訪	茨木市児童福祉課	OSIC	-	8	職員1名
13	11月14日	水	大阪府行政書士会 旭東支部	大阪府行政書士会 旭東支部	大阪府行政書士会館	-	20	職員1名
14	11月23日	金	吹田市国際交流協会 センター来訪	吹田市国際交流協会	OSIC	2	16	職員1名
15	11月26日	月	司法修習生センター来訪	司法修習生	OSIC	6	36	職員4名
16	12月1日	土	日吉町立教育委員会 講師派遣	日吉町立教育委員会	日吉町立教育委員会	-	20	JOCV1名
17	12月2日	日	TCR国際交流会	TCR国際交流会	大阪国際交流センター	-	30	JOCV1名
18	12月15日	土	こおり山保育園研修員 交流	こおり山保育園	こおり山保育園	5	50	研修員(有志)
19	1月12日	土	ちゅうおう保育園研修員 交流	ちゅうおう保育園	ちゅうおう保育園	15	100	研修員(有志)
20	1月19日	土	茨木市立保育園研修員 交流	茨木市立保育園	茨木市立保育園	10	100	研修員(有志)
21	1月26日	土	そうじ寺保育所研修員 交流	そうじ寺保育所	そうじ寺保育所	10	100	研修員(有志)
22	2月2日	土	大阪府私立小学校連合会 小学校英語教師への開発 教育支援	大阪府私立小学校連合会 外国部会	追手門学院小学校	-	10	JOCV1名
23	2月27日	水	公文教育研究会講師派遣	公文教育研究会	公文教育研究会	-	30	JOCV1名
24	3月1日	金	箕面市国際交流協会研修 員派遣	箕面市国際交流協会	OSIC	11	35	職員1名、菌根研究長期、 文化財修復整備技術コース
25	3月4日	月	大阪地方裁判所司法研修 生センター来訪	大阪地方裁判所司法研修 生	OSIC	16	36	職員1名、法整備コース
26	3月22日	金	開発教育指導者セミナー	開発教育指導者セミナー	京都市国際交流会館	-	40	学校、NGO団体
27	3月20 ~21日	水木	国際協力実体験	大学生、短大生	OSIC	5	16	JOCV1名、有害金属汚染 対策コース
28	3月23 ~25日	金土日	国際協力実体験	高校生	OSIC	10	45	JOCV1名、文化財修復整備 技術コース

3 大学との連携講座等

- (1) 大阪外国語大学大学院言語社会研究科／博士前期課程／
国際言語社会専攻（コース共通科目）

	授業科目名	開講時期	講師	単位
1	開発教育論 I	第1期集中（9月17、18、20、21日）	八重樫成寛客員教授他職員	2
2	開発教育論 II	第2期（10月～3月）	足立隼夫客員教授	2
3	地域協力論	第2期（10月～3月）	下田道敬客員助教授	2

- (2) JICA—大阪大学連携講座「JOINT PROGRAM」
人間科学研究科ボランティア人間科学国際協力論講座

	実施日	講師
1	5月10日	「有害金属汚染対策2」集団コース研修員
2	5月24日	「都市上水道維持管理」集団コース研修員
3	6月7日	「環境管理セミナー」集団コース研修員
4	6月28日	尾崎職員（パラグアイ）、 「NGOとの連携による参加型村落開発」集団コース研修員
5	10月25日	坪井職員（ポリヴィア）
6	11月22日	野田国内協力員

4 中学生エッセイコンテスト（関西実施分）

作品応募期間：平成13年5月10日から9月20日

応募総数：2762

賞区分	氏名	学校名	学年	性別	作品題名
特選 (国際協力事業 団総教賞)	尹 洪恩	神戸市立上野中学校	2	女	私から見た韓日の関係
優秀賞	森 夕希子	御坊市立河南中学校	2	女	テレビニュースから
本部表彰	入選				
	三宅 亜矢加	大阪教育大学教育学部附属池田中学校	2	女	教育する側、される側
	彌永 まどか	大阪教育大学教育学部附属池田中学校	2	女	あの時、贈れなかったもの
	岳崎 彩香	香芝市立香芝北中学校	2	女	「幸せ」を感じ合える心
	新 育	吉野町立吉野中学校	3	女	仲間を助ける
	鈴木 恵子	育英西中学校	2	女	開発途上国ってどこ？
	森 順子	雲雀丘学園中学校	3	女	青年海外協力隊になったら
宮脇 晶子	近畿大学附属和歌山中学校	3	女	地雷のない世界	
大阪国際センター	所長賞				
	古澤 翠	豊中市立第十一中学校	2	女	地球の未来を考える時
	山本 祐輝	大阪教育大学教育学部附属平野中学校	1	男	僕の心を開こう、まず初めに
	福井 彩	大阪教育大学教育学部附属池田中学校	2	女	(不明)
	前西 真梨子	大阪教育大学教育学部附属池田中学校	2	女	本当の幸せ
	松岡 佳世	大阪教育大学教育学部附属池田中学校	2	女	身近な国際協力
	廣瀬 アキ	大阪市立区南中学校	3	女	世界の現実を変えていく
	外賀 葉奈子	宇治市立宇治中学校	3	女	‘生きる意味’ 世界に目を向けて考える
	山下 未生	京都教育大学教育学部附属橿山中学校	3	女	戦争に駆り出される子供たち
	按察 芽夢	八日市市立聖徳中学校	3	女	私の思い
	木崎 真知子	近江八幡市立八幡西中学校	3	女	青年海外協力隊員の話を読んで
	羽泉 はる香	八日市市立聖徳中学校	3	女	飢饉に苦しむ人たちを知って
	小山 実苗	大津市立青山中学校	1	女	世界ってせまい！
	竹内 佑史恵	大津市立瀬田北中学校	3	女	ボランティア活動で得たこと
	河瀬 菜々子	香芝市立香芝北中学校	1	女	豊かな心をもとう
	宮崎 美香	神戸市立大池中学校	3	女	難民問題について
	森崎 航	神戸市立平野中学校	2	男	国際協力について
篠原 愛歌	姫路市立湊中学校	2	女	二つの出会い	

J O C A	JOCA賞	渡邊 まりえ	大阪教育大学教育学部附属池田中学校	2	女	私の「幸せ」と彼らの「幸せ」
		佐々木 勇歩	大阪教育大学教育学部附属平野中学校	3	男	文化尊重と国際協力
		大庭 沙織	豊中市立第十一中学校	2	女	スポーツと交流
		湯川 詩織	豊中市立第十一中学校	1	女	初めの一步
		西村 彩	京都市立蜂ヶ岡中学校	3	女	国際協力について
		赤井 絵里奈	守山市立守山中学校	1	女	これから変わる未来
		藤原 愛理	栗東市立葉山中学校	3	女	これからの世界について
		香西 麻緒	神戸市立小部中学校	1	女	小さなボランティア

賞区分	府県名	学校名	応募生徒数
特別学校賞	大阪府	大阪教育大学教育学部附属池田中学校	153
特別学校賞	大阪府	豊中市立第十一中学校	545
特別学校賞	兵庫県	猪名川町立中谷中学校	365
学校賞	大阪府	大阪教育大学教育学部附属平野中学校	44
学校賞	大阪府	豊中市立第九中学校	222
学校賞	大阪府	四天王寺中学校	21
学校賞	京都府	京都市立蜂ヶ岡中学校	45
学校賞	京都府	福知山市六人部中学校	28
学校賞	滋賀県	八日市市立聖徳中学校	30
学校賞	奈良県	香芝市立香芝北中学校	141
学校賞	奈良県	吉野町立吉野中学校	126
学校賞	兵庫県	加西市立加西中学校	182
学校賞	兵庫県	神戸市立小部中学校	194
学校賞	兵庫県	猪名川町立猪名川中学校	202
学校賞	和歌山県	御坊市立河南中学校	26
学校賞	和歌山県	近畿大学附属和歌山中学校	78

高校生エッセイコンテスト（関西地区分）

作品応募期間：平成13年5月10日から9月14日

応募総数：1163

賞区分	氏名	学校名	性別	学年	作品題名	
特選 <small>(文部科学 大臣奨励賞)</small>	福地 健太郎	大阪府立長尾高等学校	男	2	オラタイさんと僕の夢	
準特選	景利 友香	大阪府立松原高等学校	女	2	多文化が人を豊にする	
優秀賞	大田 みちる	兵庫県立芦屋南高等学校	女	1	一番大切なこと	
優秀賞	上中 理恵子	大阪教育大学教育学部附属 高等学校平野校舎	女	1	グローバルな視野で -共生-	
本部表彰	入選	田中 佑美	大阪教育大学教育学部附属 高等学校天王寺校舎	女	2	知っていますか？「国際」 という言葉の意味を
		岡本 理恵子	奈良県立耳成高等学校	女	2	小さなことからはじめよう
		滑川 沙織	兵庫県立芦屋南高等学校	女	2	世界市民として生きる
大阪国際センター	所長賞	竹内 由	大阪府立柴島高等学校	女	2	国際養子という選択
		榎園 麻衣子	兵庫県立尼崎稲園高等学校	女	1	マザー・テレサの心
		森岡 純子	神戸市立六甲アイランド高等学校	女	3	(不明)
		松井 永子	兵庫県立伊丹北高等学校	女	1	世界に羽ばたくために
		石田 未希	兵庫県立篠山産業高等学校	女	3	ジャンボ!!「私、アフリカに 行ってきました。」
		六萬 さやか	兵庫県立北条高等学校	女	1	私の招待の夢
		奥山 知歩	和歌山県立那賀高等学校	女	2	外国から見る日本
		東口 光	和歌山県立那賀高等学校	女	2	子供達の環境の違いについて
		細川 夏子	和歌山県立田辺高等学校	女	2	大切なのは
		西村 忠士	奈良県立耳成高等学校	男	2	国際協力など発展途上国への 支援
		横山 彰子	奈良県立耳成高等学校	女	2	これからの世界について
		松本 直子	兵庫県立尼崎稲園高等学校	女	1	私たちにできる国際協力
		遠城 亜未	兵庫県立芦屋南高等学校	女	2	国どうして見つめ合って
		東田 萌	兵庫県立芦屋南高等学校	女	2	目的を持たない支援
		小原 悟史	日星高等学校	男	3	豊かな心をめざして
	三品 扶由子	滋賀県立国際情報高等学校	女	3	私たちの地球	

(財) 日本国際協力センター 	JICE賞 	園田 香代 	大阪府立長尾高等学校 	女 	2 	日本のこと
		野田 麻美 	大阪府立長尾高等学校 	女 	2 	自分らしく生きること
		川口 舞 	大阪府立農芸高等学校 	女 	1 	水
		桂 陽子 	雲雀丘学園高等学校 	女 	2 	国際ボランティアについて
		岡 亜友美 	雲雀丘学園高等学校 	女 	2 	先進国の意識
		中川 景太 	兵庫県立尼崎稲園高等学校 	男 	1 	「国際協力」を考えましょう

賞区分 	府県 	学校名 	応募生徒数
特別学校賞 	兵庫県 	兵庫県立尼崎稲園高等学校 	160
学校賞 	奈良県 	奈良県立耳成高等学校 	111
	兵庫県 	兵庫県立芦屋南高等学校 	149
	和歌山県 	和歌山県立那賀高等学校 	69
	滋賀県 	滋賀県立国際情報高等学校 	42
	大阪府 	大阪府立長尾高等学校 	210
	大阪府 	大阪府立農芸高等学校 	111
	兵庫県 	雲雀丘学園高等学校 	158

5 中学／高校教師海外研修（関西地域分）

(1) 中学教師海外研修（関西地域分）

応募者	府県	滋賀県	京都府	大阪府	奈良県	和歌山県	兵庫県
	人数	1	1	1	3	2	4

	府県	人数	所属校	担当教科	研修国
研修参加者	京都府	1	京都市立松尾中学校	英語	ラオス
	大阪府	1	河内長野市立千代田中学校	美術	
	奈良県	1	生駒市立生駒中学校	社会	
	兵庫県	2	篠山市立丹南中学校	英語	
			三原町立三原中学校	社会	
	和歌山県	1	河内長野市立加賀田中学校	英語	
		研修期間		大阪国際センターでの研修 は7月14日	
事前研修	平成13年7月30日～31日				
海外研修	平成13年8月1日～8月11日				

(2) 高校教師海外研修（関西地域分）

応募者	府県	京都府	大阪府	奈良県	兵庫県
	人数	6	7	1	6

	府県	人数	所属校	担当教科	研修国
研修参加者	京都府	1	京都市立伏見高等学校	社会	ヨルダン
	大阪府	3	大阪府立北淀高等学校	地理歴史・公民	
			大阪府立西淀川高等学校	地理歴史・公民	
			大阪府立箕面養護学校	地理歴史・公民	
			兵庫県	2	
	神戸市立楠高等学校	現社・世界史			
		研修期間		大阪国際センターでの研修 は7月14日	
事前研修	平成13年7月30日～31日				
海外研修	平成13年8月1日～8月11日				

6 高等学校国際教育研究会との連携

府県	研究会名	活動内容	活動時期
大阪府	高等学校国際教育研究会	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員実践報告交流会 ・留学生との集い ・総会・記念講演会 ・高校留学生日本語による体験発表会 	平成13年10月26日 平成13年11月10日 平成13年6月8日 平成14年1月12日
京都府	高等学校国際教育研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・秋季総会 	平成13年11月30日
奈良県	高等学校国際教育研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流会セミナー ・留学生、研修生の日本語による発表会 	平成13年10月27日 平成13年12月15日
滋賀県	高等学校教育研究会国際理解教育部会	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 	平成13年5月25日
和歌山県	高等学校国際教育研究会	<ul style="list-style-type: none"> ・国際教育研究会 ・国際交流セミナー 	平成13年6月12日 平成14年1月2日
兵庫県	高等学校教育研究会国際理解教育部会	<ul style="list-style-type: none"> ・前期大会 ・後期大会 	平成13年7月9日 平成14年3月6日
近畿ブロック		<ul style="list-style-type: none"> ・近畿ブロック高校生国際協力セミナー ・府県高国協主催指導教師対象セミナー 	平成13年8月16日～18日 平成14年2月13日

8. 広報・啓発事業

1 「国際協力キャンペーン」

開催日	行事	場所	主催	共催	参加人数	内容
4月23日～5月6日	写真展「青年海外協働と私の人生～アーティスト編」	(財)京都市国際センター内府民交流サロン展示スペース(京都市下京区)	国際協力事業団大阪国際センター、(財)京都市国際センター	なし	(財)京都市国際センター来観者数4月3400人、5月3300人	協働の活動を写真パネル等で紹介。また、博覧誌「アーティスト」として活動しているOB・OGの作品も紹介
8月6日～11日	わくわく地球ひろば 国際協力&フェアトレード	ワールドトレードセンタービルディングATC ITM棟4階(大阪市住之江区)	国際協力事業団大阪国際センター、ワールドトレードセンター大阪(WTCO)	(協力)大阪府JICA帰国専門家連絡会、青年海外協働大阪府OB・OG会(後援)大阪府、大阪市、大阪市教育委員会、読売新聞大阪本社	2400	招田早苗写真展、JICA活動紹介展、フェアトレード製品の販売、わくわくトーク「海外でのボランティアとその暮らし」
8月28日	「HOUSE夏祭り」展	(財)大阪国際交流センター(大阪市天王寺区)	(財)大阪国際交流センター	(協力)アイハウス・ボランティアバンク、都ホテル大阪、ベルギーフランドル交流センター、国際協力事業団大阪国際センター	800	夜店(飲食、金魚すくい等)、浴衣の着付けサービス(外国人のみ)、似顔絵コーナー、バルーンアートコーナー、国際フリーマーケット他
10月13日～14日	ワン・ワールド・フェスティバル	(財)大阪国際交流センター(大阪市天王寺区)	ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会(国際協力事業団大阪国際センターも実行委員として参加)	(後援)外務省、文部科学省、内閣府、総務省、経済産業省近畿経済産業局、近畿郵政局、大阪府、大阪市、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、大阪商工会議所他	10000	国際交流、協力団体の活動紹介、パネル・ディスカッション、異文化体験プログラム、特別シンポジウム(「読売国際協力ひろば」のプログラム)
10月24日～26日	国際協力カステーション「京発見、世界へ」	京都市駅ビル内展示スペース(京都市下京区)	国際協力事業団大阪国際センター、(財)京都市国際センター	京都青年海外協力協会、京都府JICA帰国専門家連絡会、滋賀県青年海外協力協会、滋賀県JICA帰国専門家連絡会	3,800	国際協力写真展(JICAフォトコンテスト入賞者作品)国際協力クイズ 国際協力相談
7月～9月28日	国際交流フォトコンテスト2001	ららばーと守山(守山市榑野田町)ノビアザ浜(大津市におの浜)	(財)滋賀県国際協会	国際協力事業団大阪国際センター、滋賀県JICA派遣専門家連絡会、青年海外協力隊ブラザ・浜	1300(展示はパネル展と同時開催)	国際交流月間啓発事業の一環として実施。
10月19日	国際交流月間パネル展	ららばーと守山(守山市榑野田町)ノビアザ浜(大津市におの浜)	(財)滋賀県国際協会	国際協力事業団大阪国際センター、滋賀県JICA派遣専門家連絡会、青年海外協力隊ブラザ・浜	1300	国際交流月間啓発事業の一環として実施。
11月4日	国際理解講演会	ピアザ浜(大津市におの浜)	(財)滋賀県国際協会	国際協力事業団大阪国際センター、滋賀県JICA派遣専門家連絡会、青年海外協力隊ブラザ・浜	400	国際交流月間啓発事業の一環として実施。
11月17日	国際協力の広場	奈良県民文化会館(奈良市登大路町)	国際協力事業団大阪国際センター、奈良県青年海外協力協会、奈良県JICA派遣専門家連絡会	(財)なら・シルクロード博記念国際交流財団	800	青年海外協力隊帰国報告会をメインに国際協力をテーマにしたイベント
11月29日/30日	地域国際活動推進者研修「地域で考える国際協力」	級部市文化会館(級部市里町)ノ(財)京都市国際センター(京都市下京区)	国際協力事業団大阪国際センター、(財)京都市国際センター	なし	38	「国際協力カステーション」の関連イベントとして実施。
11月1日～22日	国際協力写真展	(財)京都市国際センター内府民交流サロン展示スペース(京都市下京区)	国際協力事業団大阪国際センター、(財)京都市国際センター	なし	(財)京都市国際センター来観者数11月2900人	JICA事業紹介、京都府出身海外ボランティア活動写真、JICA国際協力フォトコンテスト入賞作品他
12月11日	ブラジルの食文化体験	大和郡山市中央公民館(大和郡山市南郡山)	国際協力事業団大阪国際センター、奈良県海外協会	(協力)在伯奈良県人会(後援)奈良県 奈良県教育委員会(財)なら・シルクロード博記念国際交流財団 郡山市教育委員会	28	ブラジル文化と移住の歴史紹介事業の一環

1月5日～9日 /15日～17日	折り紙でみるブラジル移住史展	やまと郡山城ホール展示室(大和郡山市北部山町) / 奈良県庁風長ホール(奈良市登大路町)	国際協力事業団大阪国際センター、奈良県海外協会	(協力)在伯奈良県人会(後援)奈良県 奈良県教育委員会(財)なら・シルクロード博記念国際交流財団 郡山市教育委員会	1478	ブラジル文化と移住の歴史紹介事業の一環
2月16日～ 3月11日	JICA展示	(財)京都府国際センター内府民交流サロン展示スペース(京都市下京区)	国際協力事業団大阪国際センター、(財)京都府国際センター	なし	(財)京都府国際センター来観者 2月 2500人 3月 3000人	ブラジル「ORIGAMI」展示、JICA国際協力フォトコンテスト入賞作品展
2月28日	キャラバン授業	大和郡山市立郡山北小学校(大和郡山市小川町)	国際協力事業団大阪国際センター、奈良県海外協会	(協力)在伯奈良県人会(後援)奈良県 奈良県教育委員会(財)なら・シルクロード博記念国際交流財団 郡山市教育委員会	96(6年生全員)	ブラジル文化と移住の歴史紹介事業の一環
3月9日	シルクロードの真珠～シルクロードを見る～	ならファミリー(奈良市西大寺)	国際協力事業団大阪国際センター、奈良県	(協力)駐日ウズベキスタン共和国大使館 ウズベキスタン国営航空(後援)(財)なら・シルクロード博記念国際交流財団 奈良県海外協会(社)関西経済連合会 関西広域連合協議会 奈良県	1000	奈良県が受け入れたウズベキスタン研修員10名によるウズベキスタン国の紹介
3月24日	はじめよう！国際理解	旧東大寺学園(奈良市水門町)	国際協力事業団大阪国際センター、地球市民フォーラム、ならNPOプラザ	(後援)奈良県 奈良県教育委員会(財)なら・シルクロード博記念国際交流財団 奈良市 奈良市教育委員会	500	NGOとJICAが行う国際理解教育支援(講師派遣)の紹介 フェアトレードの紹介 沼田幸吾(ウズベキスタン)写真展

他団体との連携(イベント参加等)

10月6日	京都市右京区ボランティア国際年記念シンポジウム	右京ふれあい文化会館(京都市右京区)	京都市右京区社会福祉協議会、京都市右京区ボランティアセンター	京都市右京区社会福祉協議会	150	国際年シンポジウム会場ロビーにてJICA国際ボランティアの紹介ブース出展
10月6日	川西市「国際文化芸術祭」	川西市文化会館コスモスホール(福城郡川西市)	川西市文化会館	なし	300	県内に在住する外国人によるパフォーマンスショー、JICA事業紹介ブース出展
11月3日～ 4日	なら出合いウィーク2001	旧東大寺学園(奈良市水門町)	地球市民フォーラムなら	なら出合いウィーク実行委員会	5000	奈良県内のNGOによる文化祭、JICAブース出展
11月8日	奈良県「2001ボランティア推進大会」	大和高田市さざんかホール(大和高田市本郷町)	奈良県生活環境部県民生活課ボランティア推進係	奈良県推進大会実行委員会	1000	紺野美沙子記念講演 県内ボランティアNGOの活動紹介、JICAブース出展
11月13日～ 15日	第9回世界湖沼会議・環境情報展示	大津プリンスホテル(大津市におの浜)	第9回世界湖沼会議事務局(滋賀県、(財)国際湖沼環境委員会(I L E C))	共催：国土交通省、厚生労働省、環境省、水資源開発公団、大津市	22772	湖沼会議での議論とともに湖沼環境や水資源の保全に関する最新の研究や取り組みについて情報提供するコーナーに出展。
11月27日	立命館大学国際シンポジウム	立命館大学衣笠キャンパス(京都市北区)	立命館大学国際関係学部	(後援)国連大学、国連協会京都府本部、京都新聞、朝日新聞、国際協力事業団体	450	モリス・ストロング国連事務次長による講演及び学術シンポジウムに併設した形で関係6団体でパネル展を実施。
12月8日～ 9日	京都環境フェスティバル2001	京都府総合見本市会館(パルスプラザ、京都市下京区)	京都府	(財)京都府国際センターブース内に参加	26000	(財)京都府国際センターのブース内にJICA環境事業紹介

2 「国際協力ひろば」

開催日	タイトル	参加人数	場所	内容
7月23日	高校生は考える	40	国際協力事業団大阪国際センター (茨木市)	高校生国際協力実体験プログラムと連携して開催。具体的には、1) 活動事例及び意見の発表、2) ゲームと討論を通じた今後の活動の方向の検討
10月13日	ワン・ワールド・フェスティバル/国際協力ひろば特別シンポジウム「世界をつなぐ人づくり」	780	(財)大阪国際交流センター (大阪市)	日本予防外交センター所長明石康氏、作家石川好氏による基調講演及び国際協力に携わる人材育成についてのパネルディスカッション
12月1日	私たちにできること	250	高槻市立生涯学習センター (高槻市)	国連ボランティア名誉大使中田武仁氏による基調講演と大阪大学教授内海成治氏らによるボランティア活動についてのパネルディスカッション

3 国際協力推進員配置

府県	推進員名	配属先	委嘱期間
大阪府	橋本 康子	財団法人 大阪国際交流センター	平成13年4月～ 平成14年3月
	鹿島 なほみ		平成14年3月
京都府	安達 薫	財団法人 京都府国際センター	平成13年8月～ 平成14年3月
奈良県	山科 恵美	財団法人 ならシルクロード博記念 国際交流財団	平成13年8月～ 平成14年3月
滋賀県	脇本 理絵	財団法人 滋賀県国際協会	平成14年3月

4 JICAギャラリー展示

(第12回企画展)

「JICA国際協力フォトコンテスト写真展」

平成 13年9月22日～平成13年12月15日

(第13回企画展)

「第22回国際協力フォトコンテスト入賞作品展」

平成13年12月16日～平成14年3月30日

WTC「JICAギャラリー」

所在地： 大阪市住之江区南港北1丁目14-16

大阪ワールドトレードセンタービルディング (WTCコスモタワー)

2階

開 館： 11：00～18：00 (月曜休館) 入場無料

5 インターンシップ受入

(学部生)

	人数		応募者所属大学および研究学科		
	性別	人数	当センターの実習内容	学校名	期間
インターンシップ参加者	女	3名	研修員ブリーフィング事前準備 青年招へいブリーフィング補助 青年招へい体験的日本語実施補助 博物館コースコースアテンド	立命館大学 国際関係学部	平成13年8月13日～9月7日
	男	1名	研修員ブリーフィング事前準備 文化財修復整備技術コース補助 研修員日本語講習実施補助 高校生ODA実体験プログラム	立命館大学 国際関係学部	平成14年3月4日～3月29日

(院生)

	人数		応募者所属大学および研究学科		
	性別	人数	当センターの実習内容		期間
インターンシップ参加者	男女	3名	NGOとの連携による参加型村落 開発研修コースへの参加	神戸大学大学院 国際協力研究科	平成13年6月18日～8月10日
				大阪大学大学院 人間科学研究科	
			Monterey Institute of International Studies		
	女	1名	高校生ODA実体験プログラム 開発教育支援プログラム	滋賀大学大学院 教育学研究科	平成13年7月21日～7月23日 平成13年9月7日～9月22日

6 ODA 民間モニター事業

申し込み受付	平成 13 年 6 月 1 日（金）～6 月 29 日
抽選会	平成 13 年 7 月 13 日（金） 於：大阪国際センター 関西 2 府 4 県からはフィリピン共和国訪問のモニター を選出。
訪問前説明会	平成 13 年 9 月 29 日（土）～30 日（日） *秋派遣班合同 （フィリピン、モンゴル、ヴィエトナム、マレーシア）
帰国報告会	平成 14 年 3 月 9 日（土） 於：兵庫国際センター
モニター紹介	フィリピン班メンバー <ul style="list-style-type: none"> ・藤橋 弘益（滋賀県） ・木澤 幸子（滋賀県） ・吉田 満（京都府） ・野間 聡子（京都府） ・石川 浩司（大阪府） ・信岡 博司（大阪府） ・仁科 満恵（大阪府） ・小栗 倫子（大阪府） ・小林 弘侑（奈良県） ・喜多 住香（奈良県） ・生駒 雅昭（和歌山県） ・池田 景（和歌山県） ・鎌田 廣男（兵庫県） ・野村 彩子（兵庫県） <p style="text-align: right;">以上 14 名</p>
派遣期間	平成 14 年 2 月 19 日（火）～23 日（土）
訪問先	<ol style="list-style-type: none"> 1 セブ州地方部活性化視察（プロ技） *ペーパー・リサイクル・プロジェクト視察 *廃水処理施設視察 *チャコール・プリゲット・プロジェクト視察 *研修センター視察 2 第 3 次教育施設拡充計画視察 3 セブ市におけるストリートチルドレンのための基礎・職業 センター建設計画視察（草の根） 4 青年海外協力隊員活動視察（国家酪農局／家畜飼育） 5 ピセンテ・ソット記念医療センター外来棟拡充計画視察 （無償） 6 フィリピン結核対策プロジェクト視察（プロ技） 7 第 2 マクタン橋建設事業視察（有償） 8 メトロセブ開発事業【Ⅰ】【Ⅱ】視察（有償） 9 NEA 地方電化事業視察（有償）

9. その他の事業

1. 帰国専門家連絡会

帰国専門家連絡会一覧

連絡会名	発足年月	会員数	主な活動
滋賀県JICA 派遣専門家連絡会	平成3年12月	30	国際交流啓発事業共催（国際交流啓発パネル展、国際理解後援会）、国際協力ステーション「京都発世界へ」後援、総会開催
京都府JICA 派遣専門家連絡会	平成4年2月	140	京都府北部国際交流（収穫祭）協力、ホームページ作成、国際交流理解講演、外国人スキーツアー、メダカの学校作り、サケの放流
大阪府JICA 派遣専門家連絡会	平成5年3月	151	ワンワールドフェスティバル参加、わくわく地球ワールド協賛、国際親善の集い参加、総会開催
兵庫県JICA 派遣専門家連絡会	平成3年12月	153	国際交流イブニング後援会開催（6回）、国際親善の集い参加、総会開催
奈良県JICA 派遣専門家連絡会	平成5年2月	31	国際協力の広場開催、国際親善の集い参加、研修生のボランティア通訳補助、総会開催
和歌山県JICA 派遣専門家連絡会	平成7年1月	18	総会開催
大阪市JICA会	平成4年2月	90	ホームページ作成

LIBRARY